目次

健康および安全性の注意 **4**
一般的な使用上の注意 4

1. LaCie d2 SAFE Hard Drive について **6**
1.1. ハード ドライブ 熱管理 7

2. LaCie d2 SAFE Hard Drive **8**
2.1. パッケージ内容 8
2.2. システム必要条件 9
2.3. 製品の外観 10
2.4. ケーブルおよびコネクタ 13

3. LaCie d2 SAFE Hard Drive をインストールする前に **15**
3.1. 指紋センサーの使用方法 15
3.2. 管理者の権限 16
3.3. 認証ユーザーおよび権限 16
3.4. ユーザー登録の規則 16

4. LaCie d2 SAFE Hard Drive の接続 **17**
4.1. 電源の接続 18
4.2. インタフェース ケーブルの接続 19
4.3. 複数のデバイスの接続 20
4.4. D2 SAFE Drive ソフトウェアのインストールと起動 21
4.5. ハードドライブの取り外し 23
4.6. インタフェースの切り換え 23

5. LaCie d2 SAFE Hard Drive のセットアップ **24**
5.1. ようこそページとライセンス許諾契約 24
5.2. 最初のユーザーの登録 25
5.2.1. ユーザー情報 25
5.2.2. ユーザーの指紋の登録と初期化 26

6. LaCie d2 SAFE Hard Drive の使用 **27**
6.1. SAFE Hard Drive のロック解除とロック 28
6.1.1. ドライブのロックを解除 28
6.1.2. ドライブのロック 28
6.2. 管理者としてドライブを使用する 29
6.2.1. SAFE Hard Drive 構成の割り当て 29
6.2.2. ユーザー情報の変更 30
6.2.3. ユーザーの指紋の変更 31
6.2.4. 新規ユーザーの追加 32
6.2.5. ユーザーの削除 32

6.2.6. ドライブの再設定 32
6.3. 同一コンピュータで複数の SAFE Drive を使用する 33
6.4. 環境設定 33

7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット 34
7.1. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット 35

8. USB に関する Q & A 38

9. FireWire に関する Q & A 40

10. よくある質問 (FAQ) 42

11. トラブルシューティング 44
11.1. ハードドライブのトラブルシューティング 44
11.2. 指紋センサーのトラブルシューティング 50

12. カスタマ サポートへの問い合わせ 51
12.1. Lacie テクニカル サポートの連絡先 52

13. 保証について 53

用語集 54

著作権

Copyright © 2006 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしに読み出しシステムに複製、保存したり、伝送を行うことを禁じます。

商標について

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Computer, Inc. の登録商標であり、Microsoft、Windows 98、Windows 98 SE、Windows 2000、Windows Millennium Edition および Windows XP は、Microsoft Corporation の登録商標です。本マニュアルに記載されているその他の商標は、関連権利所有各社に帰属します。

変更について

本マニュアルで使用する資料は参考のために提供されており、予告なく変更することがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

カナダ適合規定

本クラス A デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

FCC Statement

本装置は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の条件に基づきます。

1. 本装置は有害な電波障害の原因となってはならない。
2. 本装置は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

注記：本機器は、FCC 規則 Part 15 に定められた クラス B デジタル装置に関する規制要件の試験に合格し、同規則に準拠することが証明されています。これらの規定要件は、住宅に設置する際、有害な干渉から適切に保護するために定められています。本機器は、無線周波数帯域のエネルギーを発生し使用するもので、これを放射する場合もあります。また、本取扱説明書の指示に従って設置および利用しない場合、無線通信に有害な干渉をもたらす場合があります。ただし、特定の設置方法において干渉が発生しないという保証はありません。本装置の電源をオン/オフすることにより、本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉をもたらしていると判断される場合は、ユーザーは干渉を是正するために次の対策を行ってください。

- 受信アンテナの向き、または位置を変える。
- 本機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本機器を接続する。
- 販売代理店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

LaCie の承認を受けずに本機器に変更または修正を加えると、FCC およびカナダ適合規定に違反し、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

注意：遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

CE 認証に関するメーカーの宣言

当社は、本機器が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。Class BEN60950, EN55022, EN55024

下記条件に関して：73/23/EEC 低電圧指令、89/336/EEC EMC指令

本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。使用済み電気・電子製品をリサイクルする所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分する責任は、ユーザーにあります。他のゴミと分別して、使用済み機器の回収やリサイクルを行うと、自然資源の保護に役立ち、人の健康や環境を保護するような方法でリサイクルが行えます。使用済み機器をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

注意：上記の注意事項を遵守しないことによって生じた障害については、LACIE SAFE HARD DRIVE の保証対象外となります。

健康および安全性の注意

- 本装置の保守は、有資格者のみが実施できます。
- 装置の設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- LaCie d2 SAFE Hard Drive を開けたり、分解、改造は行わないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、デバイスに金属物質を挿入しないでください。LaCie d2 SAFE Hard Drive には、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、資格を有する LaCie メンテナンス スタッフに点検をご依頼ください。
- 本製品を雨に晒したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。デバイスの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。
- コンピュータおよび LaCie d2 SAFE Hard Driveの電気アースが取られていることを確認してください。デバイスがアースされていないと、感電の危険性が高くなります。電源必要条件は、100-240 V~、1.5 A、60-50 Hz です (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の ± 10% 以内に収まるようにしてください)。

一般的な使用上の注意

- LaCie d2 SAFE Hard Drive は、温度 5°C ~ 35°C、動作湿度 5 ~ 80% (結露なし)、非動作保管湿度 10 ~ 90% (結露なし) の範囲内で使用し、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この温度範囲外で使用すると、LaCie d2 SAFE Hard Drive が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie d2 SAFE Hard Drive を熱源の近くに置いたり、直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie d2 SAFE Hard Drive が損傷する恐れがあります。
- 落雷の恐れがある場合、または長時間使用しない場合は、必ず LaCie d2 SAFE Hard Drive のプラグをコンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- デバイスに同梱されている電源装置のみを使用してください。
- デバイスをテレビ、ラジオなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。

- LaCie d2 SAFE Hard Drive をコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie d2 SAFE Hard Drive の動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- デバイスの上に重いものを載せたり、過度の負荷をかけないでください。
- LaCie d2 SAFE Hard Drive に過度の負荷をかけて使用しないでください。問題に気づいた場合は、本書の「トラブルシューティング」を参照してください。

注意: FCC の定める電波規制に適合し、さらに周辺のラジオやテレビ受信に干渉を引き起こさないよう、必ずシールド タイプの電源コードを使用してください。必ず、付属の電源コードのみを使用してください。

重要な情報: 1GB = 10 億 (1,000,000,000) バイト。1TB = 10 兆 (1,000,000,000,000) バイト。フォーマット後に実際に利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常 5 - 10% 減)。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の 1 つとして、データを 2 部保存しておくことを強く推奨します。たとえば、1 部を外部ハード ディスクに取り、もう 1 部を内部ハード ディスクや別の外部ハード ディスク、または リムーバブル ストレージ メディアに取ります。LACIE では、CD、DVD ドライブの豊富な製品ラインを提供しています。バックアップについての詳細は、LACIE ウェブサイトをご覧ください。

1. LaCie d2 SAFE Hard Drive について

LaCie d2 SAFE Hard Drive をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。LaCie d2 SAFE Hard Drive をコンピュータに接続し、スピーディーで簡単なソフトウェア セットアップ手順に従うだけで、大切なデータをアクセス権のないユーザーから保護することができます。

LaCie d2 SAFE Hard Drive は、標準の外付けハードドライブのように動作しますが、バイオメトリクス技術を駆使してデータを安全に保存します。この先端分野は、指紋や音声認識などの生物学的特徴を使って個人識別を行うものです。LaCie d2 SAFE Hard Drive が採用しているテクノロジー「指紋スキャン」は、今日最もよく利用されているバイオメトリクス システムです。このテクノロジーを利用してドライブをロック、ロック解除することができます。

LaCie の SAFE User Administration によって指紋認識システムを簡単に管理できます。インストールも、ソフトウェア ウィザードのステップを追っていくだけで簡単に行えます。

熱を発散しドライブのパフォーマンス寿命を長引かせる合金製の LaCie d2 SAFE Hard Drive は、机の上に置いたり、ラックに取り付けたり重ねたりしてデスクトップの場所を節約できる、細長くがっしりとしたボディで構成されています。

■ LaCie d2 SAFE Hard Drive の機能

- ❖ 最大 500 GB のストレージ容量により、大切なデータをすべて安全に保存できます
- ❖ 最新のハードウェア暗号化
- ❖ 認証ユーザーのみにデータ アクセスを許可
- ❖ 最大 5 人までの認証ユーザーがドライブにアクセス可能
- ❖ 最高 10 人の認証ユーザー を登録可能

SAFE Hard Drive の安全な 3 レベルのセキュリティ

■ レベル 1: バイオメトリック アクセス

認証ユーザーのみがデータにアクセスできます。

■ レベル 2: AES (Advanced Encryption Standard)

Advanced Encryption Standard (AES) は米国政府および世界中で使用されています。国のセキュリティシステムおよび情報の保護を目的とする製品の AES の実施は検証され、これらの取得と使用するには NSA によって認定されます。

■ レベル 3: チェーン ロック ポート (オプション)

d2 SAFE Hard Drive にはチェーン ロック ポートが装備されているため、チェーン ロック (別売) を使って LaCie d2 SAFE Hard Drive をテーブル、コンピュータなどの恒久設備に固定することができます。詳細またはチェーンロックの購入については、www.lacie.co.jp をご覧ください。

1.1. ハード ドライブ 熱管理

■ 熱を分散させる設計

LaCie d2 SAFE Hard Drive の金属ボディは、ドライブ内部の熱を自然に分散させるのに理想的です。この独特な設計は、内部のドライブから外装ケースに熱を引き出します。ケースが熱を吸収し、広い表面積を活用してケースの外にさらに熱を分散させます。この利点豊かな特色により、内部のドライブから熱を取り除き、ドライブの安全を守り、寿命と信頼性を向上させます。その結果、外装ケースに触れたときに熱くなっていても正常です。ケースにおける自然の空気流を保つために、表裏のベゼルの通気口を防がないようにご注意ください。

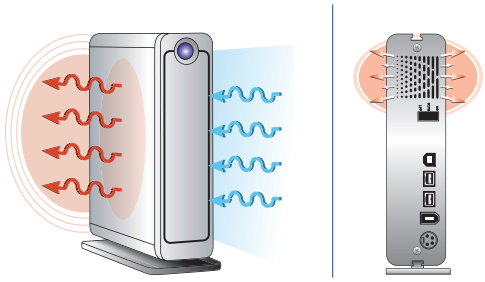


図 1.1.A.

■ 縦置き & 重ね置きの場合

ドライブを縦置きにしたときに、最大限の熱分散を達成できます (図 1.1.B)。数台の LaCie ドライブを積み重ねた場合は、付属のラバーフィートをドライブの底に必ず取り付けてください。ラバーフィートを取り付けると、ドライブ間の空気の流れが確保され、効果的に熱を分散できます。これは、ご使用の LaCie ドライブにファンが付属していない場合に特に重要です。LaCie は 3 台を超える d2 ドライブを積み重ねることはお勧めしません (図 1.1.C)。特に、積み重ねたドライブの電源を同時にオンにする場合はこのことにご注意ください。

図 1.1.B.

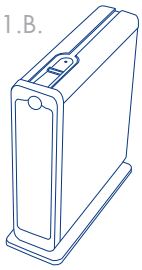
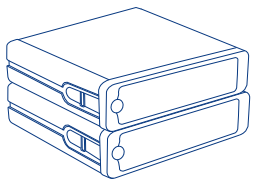


図 1.1.C.



重要な情報: d2 SAFE ドライブを縦に重ねる場合は、バイオメトリックセンサーを使用することができなくなるか、センサーが指紋を正しく読めなくなる場合があります。LaCie は使用される同じ位置と方向でドライブに指紋を登録することをお勧めします。

■ スマートファン テクノロジー

ケースのみでも、ファンを使用せずに熱を分散できる優れた設計になっています。そのため、ほとんどのドライブではファンが不要です。ただし、最大容量のドライブではファンが必要になる場合があります。ご使用のドライブにファンがあるかどうかを確認するには、品番および製品データシートをご覧ください。

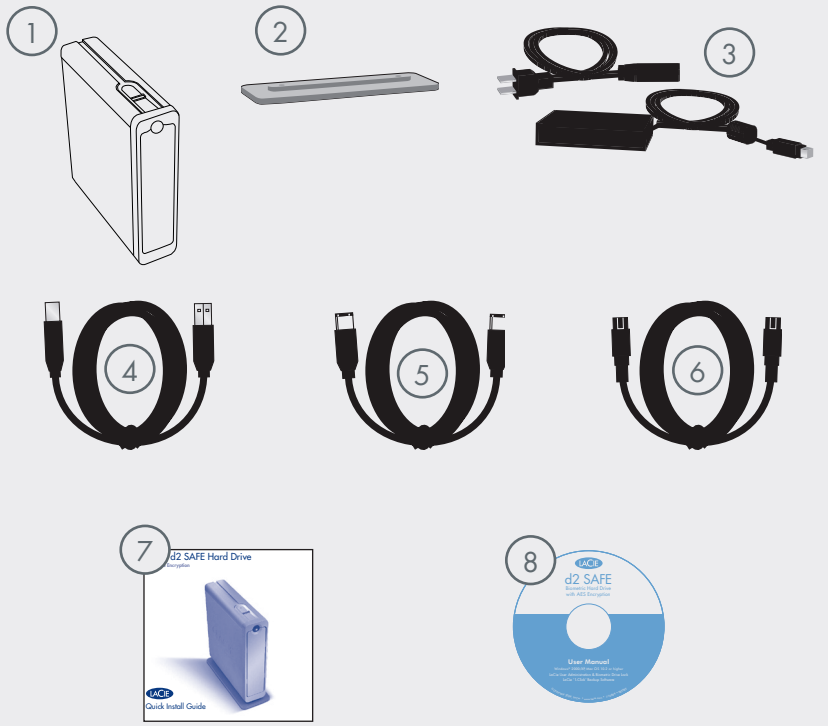
d2 SAFE Hard Drive の一部の機種には、ケース内の熱が一定の温度に達した場合のみに起動する温度依存性「スマートファン」が搭載されています。スマートファンは 2 つの異なる速度で動作し、温度変化に従って自動的に調節されます。

2. LaCie d2 SAFE Hard Drive

2.1. パッケージ内容

お買い上げの LaCie d2 SAFE Hard Drive には以下が含まれます。

1. LaCie d2 SAFE Hard Drive
2. 縦置き用スタンド キット
3. 外部電源装置
4. Hi-Speed USB 2.0 ケーブル
5. FireWire 400 ケーブル
6. FireWire 800 ケーブル
7. クイック インストール ガイド
8. LaCie Storage Utilities CD-ROM



重要な情報：購入時の梱包材は保管しておいてください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。

2.2. システム必要条件

■ Windows をご使用の方

USB 2.0

- Pentium III 以上の互換プロセッサ
- 128MB 以上の RAM
- Windows 2000、Windows XP

FireWire 400 (6 ピン)

- Pentium III 以上の互換プロセッサ
- 128MB 以上の RAM
- Windows 2000、Windows XP

FireWire 800 (9 ピン)

- Pentium III 以上の互換プロセッサ
- 128MB 以上の RAM
- Windows 2000、Windows XP

■ Mac をご使用の方

USB 2.0

- G3 またはそれ以降
- 128MB 以上の RAM
- Mac OS 10.2 以降

FireWire 400 (6 ピン)

- G3 またはそれ以降
- 128MB 以上の RAM
- Mac OS 10.2 以降

FireWire 800 (9 ピン)

- G4 またはそれ以降
- 128MB 以上の RAM
- Mac OS 10.2 以降

技術面での注意：USB 2.0 の転送速度を得るには、ハード ディスクを USB 2.0 のホスト ポートに接続する必要があります。USB 1.1 ポートに接続すると、ドライブは USB 1.1 の速度で動作します。詳しくは、「8. USB に関する Q & A」を参照してください。

技術面での注意：登録後、どの WINDOWS または MAC コンピュータからでもドライブにアクセスできます。

2.3. 製品の外観

■ 正面図

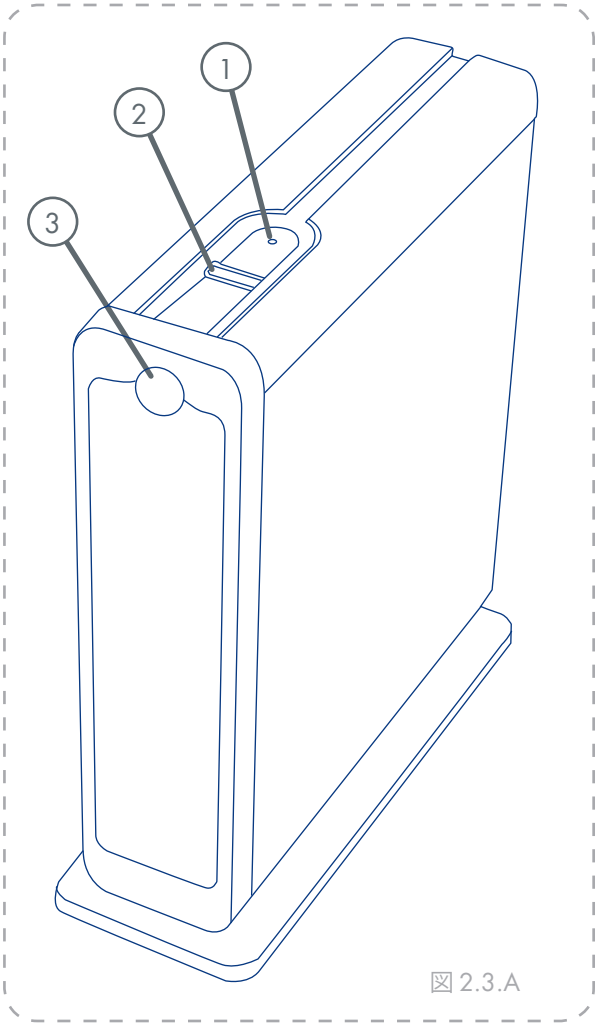


図 2.3.A

① **ドライブモード LED** - この LED はドライブモードを示します。

LED が:	ドライブが:
❖ オン	構成モードで
❖ オフ	標準のオペレーティングモードで、ロックまたはロック解除を行います
❖ 点滅	センサー入力の準備完了 – 指をセンサーに通すことガできます

② **バイオメトリック指紋センサー** - これが指をセンサーに通すところで LaCie d2 SAFE Hard Drive にアクセスすることができます。詳しくは、「3.1. 指紋センサーの使用方法」の章を参照してください。

③ **LED の電源入力 /LED の稼動状況** - LED はドライブがオンの状態を示しすために点灯し、ドライブが稼動状態の場合は点滅します。

■ 背面図

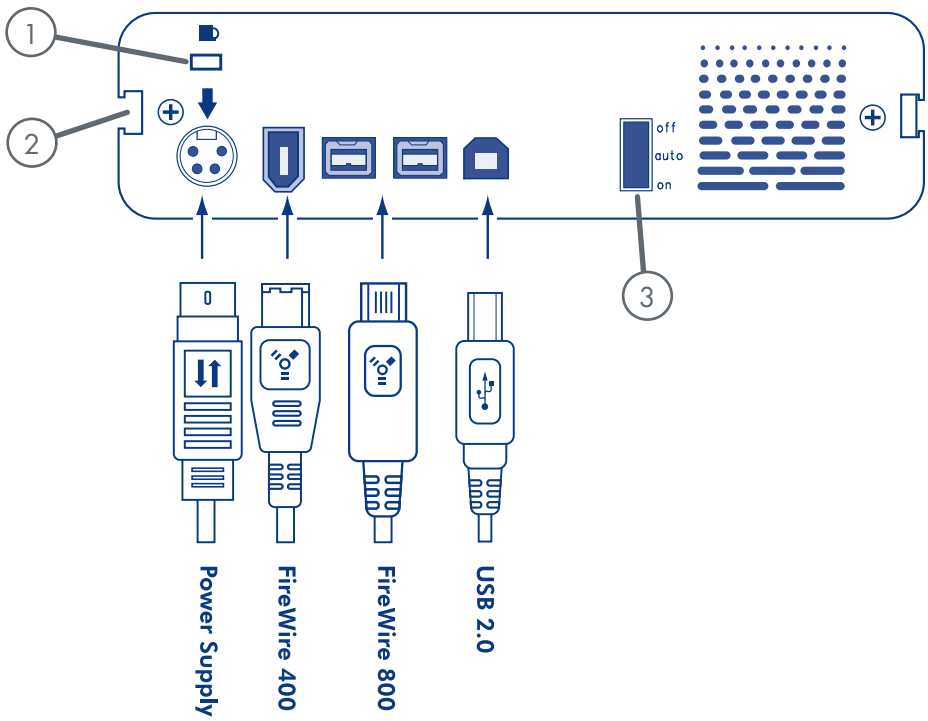


図 2.3.B

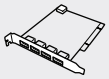
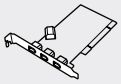
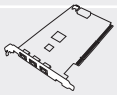
1. **ロック スロット** - このスロットは、ハード ドライブを最大限に保護するための LaCie セキュリティ ロックなどの盗難防止チェーン ロックを接続するために使用します。

2. **ドライブスタンドの溝** - この溝は d2 SAFE をドライブスタンドに取り付ける場合に使用されます。

3. **オン/オフ/オート 電源スイッチ** - **オート**の位置に設定すると、コンピュータの起動/シャットダウン時にドライブの電源も自動的にオン/オフになります。また、この機能でドライブの消費電力を管理することもできます。システムの電源ファンのサポートがある場合、省電力モードになると LaCie d2 SAFE Hard Drive がスピン ダウンします。d2 SAFE Hard Drive が再びフルパワーにスピン アップするには数秒かかります。

- 電源装置接続に関しては、第「4.1」章を参照してください。
- USB と Firewire 接続に関する詳細は、「4.2」、「8.」、および「9.」を参照してください。

■ d2 SAFE 付属品 (別売)

	LaCie USB 2.0 PCI カード		Blu-ray ディスク & DVD
	LaCie FireWire 400 PCI カード		LaCie セキュリティ ロック
	LaCie FireWire 800 PCI カード		

これらの付属品などは、www.lacie.com/addons で入手可能です。

2.4. ケーブルおよびコネクタ

■ FireWire 400 & FireWire 800

IEEE 1394 としても知られている FireWire 400 は、周辺機器とコンピュータを相互に接続するための高速シリアル入力/出力テクノロジーです。FireWire 800 は、新しい IEEE 1394b 規格を導入したものです。

FireWire 800 は、帯域幅をさらに広くし、デバイス間の距離を延長します。FireWire 800 は、オーディオ、ビデオ、グラフィックなど、帯域重視のアプリケーションに最適です。FireWire の詳細は、「9. FireWire に関する Q & A」章を参照してください。

FireWire アイコン

これらのアイコンを使用して、FireWire インタフェースを簡単に識別できます。アイコンは、FireWire ケーブル上、および一部のコンピュータの FireWire ポート コネクタの横に記載されています。

FireWire アイコン	iLink アイコン	DV アイコン

FireWire ケーブル

現在市場に出回っている FireWire ケーブルには、2 種類あります。9-9 ピン、9-6 ピン、および 9-4 ピン ケーブルを特徴とする FireWire 800 ケーブルと、6-6 ピンおよび 6-4 ピン ケーブルを特徴とするオリジナル FireWire ケーブルです。

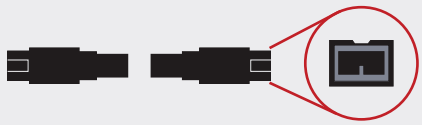
FireWire 800 の利点

- 処理能力の高いアーキテクチャ：FireWire 800 は、アービトレーションおよびシグナルの歪みによる遅延を減少し、スループットを増大します。
- 下位互換性：アダプタ ケーブルを使用することにより、FireWire 800 ポートの環境下で FireWire 400 デバイスを使用できます (ただし、速度は FireWire 400)。

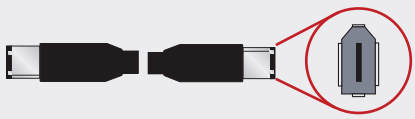
FireWire 400 & FireWire 800 の利点

- ホットプラグ可能：バスがアクティブ状態でもデバイスを追加したり取り外すことができます。
- 非同期データ配信：ノン ドロップ フレーム - FireWire は、リアルタイム データ配信をサポートします。
- 柔軟性：1 つのバスに最大 63 個のデバイスを接続できます。

FireWire 800 ケーブルとケーブル エンド



FireWire 400 ケーブルとケーブル エンド



iLink/DV ケーブルのケーブル エンド (別売)

Hi-Speed USB 2.0

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。Hi-Speed USB 2.0 は、この規格の最新の実装であり、ハード ディスク、CD/DVD ドライブ、デジタル カメラなどの高速デバイスをサポートするために必要な帯域とデータ転送速度を提供します。

USB の使用と機能に関する詳細は、「8. USB に関する Q & A」の章を参照してください。

USB アイコン

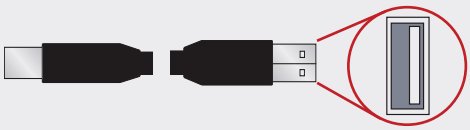
これらのアイコンによって簡単に USB インタフェースを識別できます。これらのアイコンは、USB ケーブルと、一部のコンピュータの USB ポート コネクタの横に記載されています。

USB 2.0 アイコン	USB 1.1 アイコン

USB 2.0 ケーブル

Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続したときに最大のデータ転送パフォーマンスを確保するため、本製品には Hi-Speed USB 2.0 ケーブルが付属しています。ケーブルは USB ポートに接続した場合も機能しますが、ハード ドライブのパフォーマンスは USB 1.1 の転送速度に制限されます。

USB 2.0 ケーブルとケーブルエンド



Hi-Speed USB 2.0 の利点

- 下位互換性：Hi-Speed USB 2.0 は、初代 USB 仕様でも動作します。
- ホットスワップ可能：デバイスを追加または取り外すときに、コンピュータをシャットダウンしたり再起動する必要がありません。

3. LaCie d2 SAFE Hard Drive をインストールする前に

LaCie d2 SAFE Hard Drive には標準の外付けハード ディスク ドライブにはないデータ セキュリティ機能が搭載されているため、使用前に少し時間をかけて機能を理解するようにしてください。

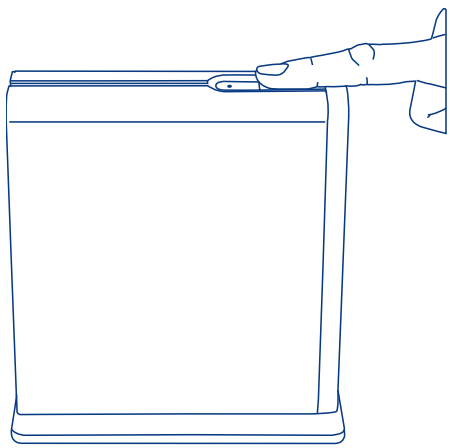
3.1.	指紋センサーの使用方法	15 ページ
3.2.	管理者の権限	16 ページ
3.3.	認証ユーザーおよび権限	16 ページ
3.4.	登録するユーザーの規則	16 ページ

3.1. 指紋センサーの使用方法

指紋センサーを使用するには、まずドライブの前面が手前に向いていることを確認します。次に、センサーの面に指が平らなるようにしっかりと置き、センサー本体を囲む金属プレートに指が触れるようにします。このとき、指の先が金属製の溝の上端に触れるようにしてください (丸みのある端)。次に、指をセンサー面上でゆっくり手前下にスライドさせます (図 3.1)。

センサーで指紋を認識できない場合は、センサーダイアログによってレポートされたエラーに従って技術を調整して、「11.2. 指紋センサーのトラブルシューティング」の章を参照してください。

図 3.1



3.2. 管理者の権限

管理者は、ドライブを使用できるユーザー、およびこれらのユーザーにどのデータアクセス権を付与するかについての完全なコントロール権を有します。管理者は以下を実行できます。

- User Administration にアクセスしてユーザーを追加、削除する
- 読み取り専用、読み取り / 書き込み、または管理者権限のいずれかの権限をユーザーに割り当てる
- ユーザー プロファイルを変更する
- 管理者を変更する

管理者権限に関する詳細は、「6.2. 管理者としてドライブを使用する」の章を参照してください。

重要な情報：デフォルトで、ドライブを最初に使用するユーザーが管理者になります。どのユーザーにでも管理者権限を付与することができます。

重要な情報：ユーザーに複数の指紋を登録できますが、最大登録数は、全ユーザーで最大 10 個です。管理者を含めた 5 人のユーザーに 2 個ずつ指紋を登録したり、1 人のユーザーに 10 個登録することもできます。制限内であれば、どのような組み合わせでもかまいません。詳しくの以下の「3.4」セクションを参照してください。

3.3. 認証ユーザーおよび権限

管理者は最大 4 人までの追加ユーザーの指紋を登録できます。ユーザー登録の際、管理者は [Read Only] (読み取り専用)、[Read/Write] (読み取り / 書き込み)、または [Administration] (管理) の権限をユーザーに割り当てることができます。

[Read Only] では、ドライブ に保存されたデータを読み取ることができますが、新しいデータを書き込むことはできません。このユーザーは、データを変更したりファイルを削除することはできません。

[Read/Write] では、保存されたデータを読み取ることができるだけでなく、新しいデータを書き込むこともできます。

[Administration] では、ドライブを使用できるユーザー、およびこれらのユーザーにどのデータアクセス権を付与するかについての完全なコントロールを有します。管理者権限に関する詳細は、「6.2. 管理者としてドライブを使用する」の章を参照してください。

3.4. ユーザー登録の規則

LaCie SAFE Drive には、最大 10 個の指紋を保存できます。デフォルトでは、ドライブに登録された最初のユーザーが管理者になります。このユーザーは 2 つの指紋を登録する必要があります。セットアップの処理後、これらいずれか 1 つの指紋を削除して、他の 9 つのユーザーがそれぞれ 1 つの指紋を登録することができるようになります。

LaCie は、指の怪我を考慮して各ユーザーが2つの指紋を登録することを強くお勧めします。

ユーザーの登録に関しては、「5. LaCie d2 SAFE Hard Drive のセットアップ」の章を参照してください。

4. LaCie d2 SAFE Hard Drive の接続

次のステップに従って、LaCie d2 SAFE ドライブに電源を入れ、コンピュータに接続します。

ステップ 1	4.1. 電源の接続	18 ページ
ステップ 2	4.2. インタフェース ケーブルの接続	19 ページ
	4.3. 複数のデバイスを接続する	20 ページ
ステップ 3	4.4. D2 SAFE Drive ソフトウェアのインストールと起動	21 ページ

重要な情報: FIREWIRE または USB インタフェースを同時に接続することはできません。インタフェースを切り換える場合は、「4.6. インタフェースの切り換え」の章の手順に従ってください。

技術面での注意: 本製品をクロスプラットフォーム (MAC/WINDOWS) 環境で使用する場合、ドライブを MS-DOS (FAT32 ともいう) ファイル システムに再フォーマットすることをお勧めします。詳しくは、「7. LACIE D2 SAFE HARD DRIVE のフォーマット」を参照してください。

注意: LACIE D2 SAFE は、熱分散を促すためにアルミ合金のケースを使用しています。十分な空気流が得られるよう必ず通気のよい場所に設置してください。ドライブ背面にある通気口を塞いだり、ドライブの前面部を遮ることは避けてください。

4.1. 電源の接続

電源キットは次の 2 本のケーブルから構成されています。1 本 (A) はデバイスに接続するケーブルで、もう 1 本 (B) は壁コンセントまたはサージ プロテクタなどの電源に接続するケーブルです (図 4.1)。

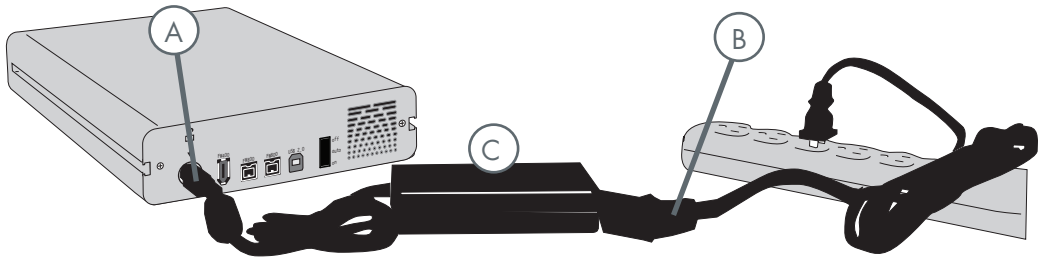


図 4.1

1. ケーブル A を LaCie ハード ディスクに接続します。
2. ケーブル B を電源装置 (C) に接続します。
3. ケーブル B をサージ プロテクタまたは壁コンセントに接続します。
4. ドライブの背面にある電源スイッチをオンまたはオートに切り替えてドライブに電源を入れます (オートでは、ドライブの電源が自動的にオンまたは休止状態になります)。

注意:

- 本製品に付属する AC アダプタ以外は使用しないでください。他の LaCie 製品の電源装置または他のメーカーの電源装置は使用しないでください。他の電源ケーブルまたは電源装置を使用すると、装置の損傷をきたし、保証の対象外となる場合があります。
- ドライブを移動する場合は、必ず AC アダプタを取り外してください。アダプタを取り外さずに移動すると、ハード ディスクの損傷を引き起こし、保証対象外となる場合があります。

技術面での注意:

オン/オフ/オート 電源スイッチ:

- **オート**の位置に設定すると、コンピュータの起動/シャットダウン時にハード ディスクの電源も自動的にオン/オフになります。システムの電源ファンのサポートがある場合、省電力モードになると LaCie d2 SAFE がスピン ダウンします。d2 SAFE が再びフルパワーにスピン アップするには数秒かかります。このスイッチ位置は、エネルギー効率とドライブの静音動作を優先する場合に使用します。
- **オン**の位置はデータに迅速にアクセスできます。
- **オフ**の位置はドライブをオフにします。

4.2. インタフェース ケーブルの接続

1. 電源ケーブルを接続し (「4.1.」の章)、電源スイッチをオンまたはオートに切り替えて LaCie d2 SAFE Hard Drive に電源を入れます (オートでは、ドライブの電源が自動的にオンまたは休止状態になります)。
2. Hi-Speed USB 2.0 ケーブル (A)、FireWire 400 ケーブル (B)、または FireWire 800 ケーブル (C) を LaCie d2 SAFE Hard Drive に接続します (図 4.2.A を参照)。
3. インターフェースケーブルを使用しているケーブルのタイプによってコンピュータの使用可能な USB ポート(1)、FireWire 400 ポート (2)、または FireWire 800 ポート (3) に 取り付けます (図 4.2.B を参照)。

技術面での注意: HI-SPEED USB 2.0 データ転送速度を得るには、コンピュータの HI-SPEED USB 2.0 ポートに必ず接続してください。それ以外のインタフェースを接続すると、USB 1.1 のデータ転送速度に制限されます。

技術面での注意: FIREWIRE インタフェースを使用したデイジーチェーンについての詳細は、「4.3. 複数のデバイスの接続」の章を参照してください。

技術面での注意: インターフェイス接続についての詳細は、次の章をご覧ください。

- 「2.4. ケーブルおよびコネクタ」
- 「8. USB に関する Q & A」
- 「9. FireWire に関する Q & A」

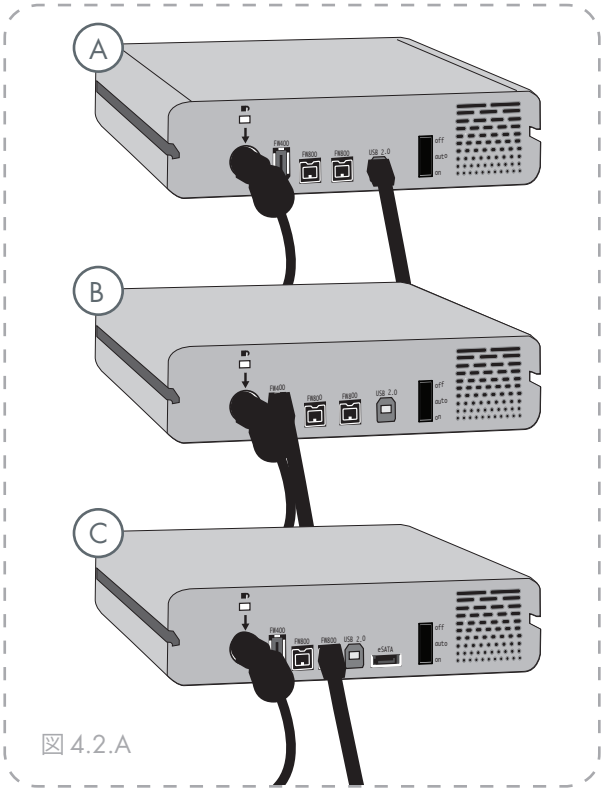


図 4.2.A

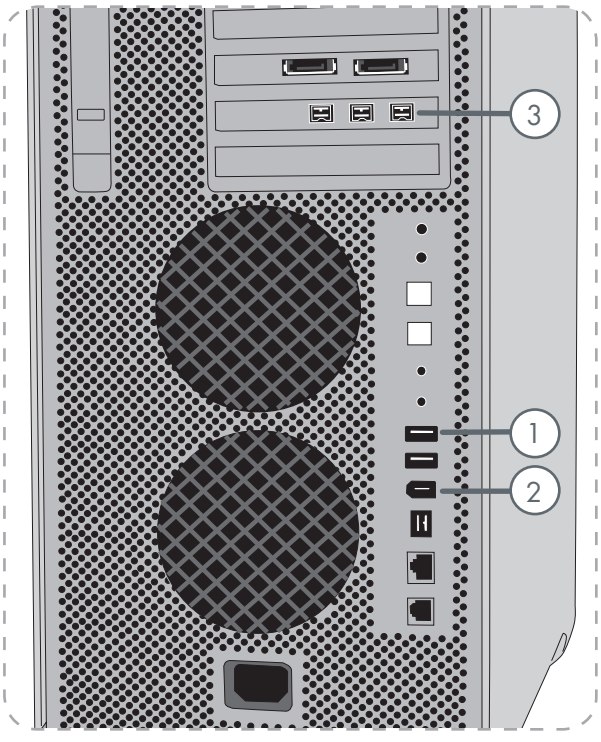


図 4.2.B

4.3. 複数のデバイスの接続

FireWire 400 および FireWire 800 インターフェイスでは、別のハード ドライブやデジタル ビデオ カメラを直接 LaCie d2 SAFE に接続できます (この接続は、“デイジーチェーン接続”と呼ばれています)。

デバイスをデイジーチェーン接続するには、同じインタフェース (FireWire) を使用してください。Hi-Speed USB 2.0 インタフェースでコンピュータに接続されているハード ディスクに FireWire デバイスを取り付けるといったように、インタフェースが混在している場合、コンピュータでデイジーチェーン接続のデバイスが検出されません。

1. LaCie d2 SAFE 電源装置を接続して、「4.1.」および「4.2」の説明に従ってコンピュータインターフェイスをホストしてください。
2. **デジタル ビデオ カメラを接続するには*:**
   a. iLink/DV ケーブル (別売) を使用して、ケーブルの 4 ピン端子をデジタル カメラの 4 ピン ポートに接続します。
   b. iLink/DV ケーブルの 6 ピン端子を LaCie Hard Drive 背面の 6 ピン FireWire ポートに接続します (C)。

   FireWire 周辺機器を取り付けるには:
   a. FireWire 周辺機器の未使用の FireWire 400 または 800 ポートに、FireWire 400 または 800 ケーブルを接続します。
   b. FireWire400 または 800 ケーブルの逆側の端を、LaCie d2 SAFE の未使用の FireWire 400 または 800 ポートに差し込みます (C)。
3. デジタル カメラのアイコンが Windows 上では [My Computer (マイ コンピュータ)] に、Mac 上ではデスクトップに表示されます。

重要な情報: FIREWIRE と USB のインタフェースを同時に接続することはできません。インタフェースを切り換える場合は、「4.6. インタフェースの切り換え」の章の手順に従ってくだ

■ デイジーチェーン接続の設定

- FireWire 800 ポートを経由してコンピュータに接続している LaCie d2 SAFE に直接接続された FireWire 400 デバイス。
- FireWire 800 ポートを経由してコンピュータに接続している LaCie d2 SAFE に直接接続された iLink/DV デバイス。
- FireWire 800 ポートを経由してコンピュータに接続している LaCie d2 SAFE に直接接続された FireWire 800 デバイス。

技術面での注意: 異種インタフェース (FIREWIRE 400 と FIREWIRE 800) を併せて使用してデイジーチェーン接続する場合、結果のスピードは低い方のスピードに (FIREWIRE 400 のスピード) になります。

* 一部のカメラでは、この設定に対応していないか、または LaCie d2 SAFE のパフォーマンスが劣化します。

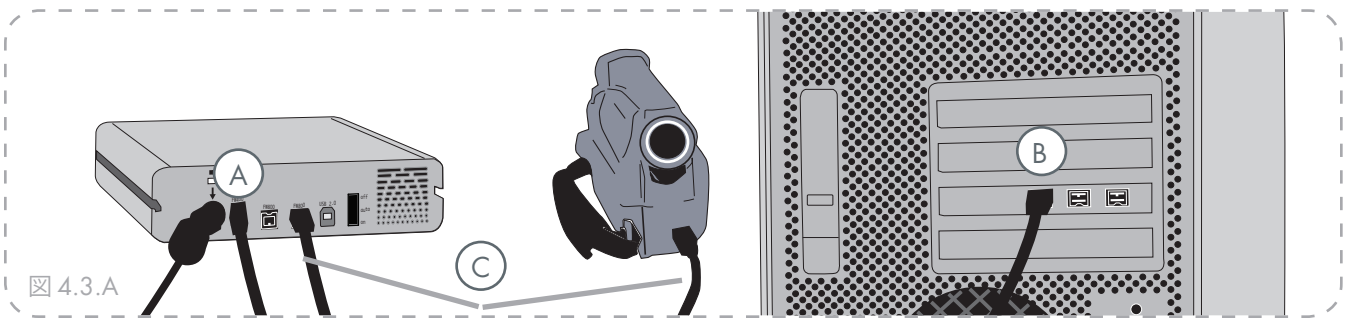


図 4.3.A

4.4. D2 SAFE Drive ソフトウェアのインストールと起動

■ Windows をご使用の方

1. 梱包箱に含まれた LaCie Utilities CD-ROM をコンピュータの CD または DVD ドライブに挿入します。
2. [マイ コンピュータ] フォルダの [LaCie SAFE Drive] アイコンをダブルクリックして CD を開いたあと、[LaCie SAFE Drive Installer] をダブルクリックします。
3. ウエルカム ウィンドウがセットアップ プログラムに表示されます (図 4.4.A)。このプログラムを実行する前に、すべてのアプリケーションを終了することをお勧めします。[Next (次へ)] をクリックして続行するか、開いているアプリケーションを終了したい場合は [Cancel (キャンセル)] をクリックします。
4. セットアップ プログラムでソフトウェアのインストールを行います。色の付いたバーが、インストールの進行状態を示します。
5. インストールが完了すると、インストールが正常に終了したことを確認するダイアログが表示されます (図 4.4.B)。
6. インストール完了後、LaCie d2 SAFE 設定ツールが自動的に起動します。この画面に関しては、「5. LaCie d2 SAFE Hard Drive のセットアップ」の章を参照してください。

重要な情報: 画面は、オペレーティングシステムと設定によってコンピュータに実際に表示されたものとは異なる場合があります。

図 4.4.A

図 4.4.B

■ Mac をご使用の方

1. 梱包箱に含まれた LaCie Utilities CD-ROM をコンピュータの CD または DVD ドライブに挿入します。
2. SAFE Hard Drive 構成アプリケーションをインストールするには、インストールパッケージアイコンをダブルクリックします (図 4.4.C を参照)。
3. [LaCie SAFE Drive Installer] の完了後、正しくインストールが完了したことを知らせるダイアログウィンドウが表示されます (図 4.4.D)。
4. [再起動] をクリックして、コンピュータを再起動します。

「5. LaCie d2 SAFE Hard Drive のセットアップ」のセクションに進んでください。

図 4.4.C

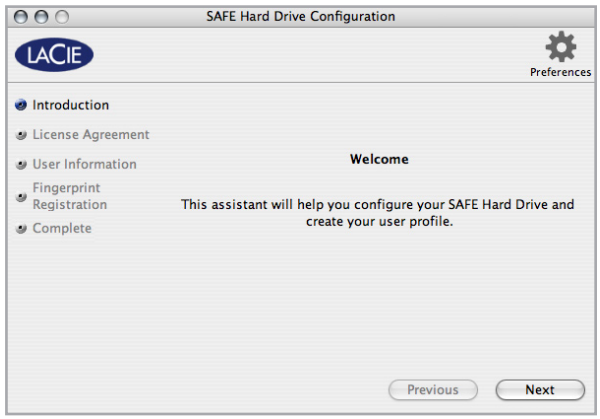


図 4.4.D

重要な情報：D2 SAFE HARD DRIVE の一番上の LED が赤色にならない場合は、LACIE カスタマ サポートまでご連絡ください。

4.5. ハードドライブの取り外し

FireWire および USB 外部デバイスは “プラグ アンド プレイ” 接続を特徴としているので、コンピュータの実行中にハード ディスクを接続したり、取り外すことができます。障害発生を避けるために、LaCie d2 SAFE の取り外しに際しては、次のステップに従ってください。

技術面での注意：SAFE ドライブをすばやくロックするには、センサーに触れて、OS からドライブがマウント解除されたことを確認します。ドライブのロックに関する詳細は、「6.1. SAFE HARD DRIVE のロックとロック解除」を参照してください。

■ Windows をご使用の方

1. 画面右下にある [System Tray (システム トレイ)] で、[Eject (取り外し)] アイコン (ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。
2. [Eject (取り外し)] アイコンが制御するデバイスが、「Safely remove... (を安全に取り外します)」というメッセージと共に一覧表示されます。このプロンプトをクリックします。
3. 続いて、「Safe to Remove Hardware (ハードウェアを安全に取り外すことができます)」(またはこれに類似した) メッセージが表示されます。以上で、デバイスを安全に取り外すことができます。

■ Mac をご使用の方

1. ハード ディスク アイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の画像のアイコンは一般の FireWire と USB デバイスアイコンです。ドライブそのもののようなアイコンによってドライブが表されています。)
2. アイコンがデスクトップから消えると、デバイスを取り外すことができます。

USB

FireWire

4.6. インタフェースの切り換え

FireWire および USB 外部デバイスは “プラグ アンド プレイ以” 接続を特徴としているので、コンピュータの実行中にハード ディスクを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防止するために、インタフェースの切り替え前にドライブのマウントを解除することが重要です。ドライブのロックに関する詳細は、「4.5. 表示ハードドライブの取り外し」の章を参照してください。

5. LaCie d2 SAFE Hard Drive のセットアップ

SAFE Hard Drive Configuration をインストールした後で、フルアクセスと構成許可を持つ管理者を登録するために、[First Use Assistant] を使用します。

Assistant を開くには:

Mac ユーザーは次のいずれかで開きます。

- メニューバーの SAFE Hard Drive アイコン ( ) をクリックし、[Finder] (ファインダ) の [Configure...] (構成) を選択し。
- [Go] → [Utilities] → [SAFE Hard Drive Configuration] を選択します。

Windows ユーザーは次のいずれかで開きます。

- タスクバーの SAFE Hard Drive アイコン ( ) をクリックし、[Configure...] (構成) を選択 。
- [スタート] → [プログラム] → [SAFE Hard Drive configuration] を選択します。

重要な情報: SAFE HARD DRIVE アイコンが緑の点線なしで指紋のみが表示される場合は、SAFE HARD DRIVE が正しく接続されていない可能性があります。セクション「4. SAFE HARD DRIVE の接続」を参照してください。

重要な情報: MAC の画面が表示します。画面は、オペレーティングシステムと設定によってコンピュータに実際に表示されたものとは異なる場合があります。

5.1. ようこそページとライセンス許諾契約

1. 最初にようこそページが開いたら、[Next] (次へ) をクリックして次に進みます。
2. ライセンス契約の条件に合意する場合は [I Agree (同意します)] ボタンをクリックして次へ進みます。図 5.1 を参照してください。契約条件に同意しない場合は、SAFE Hard Drive をセットアップしたり使用することができません。

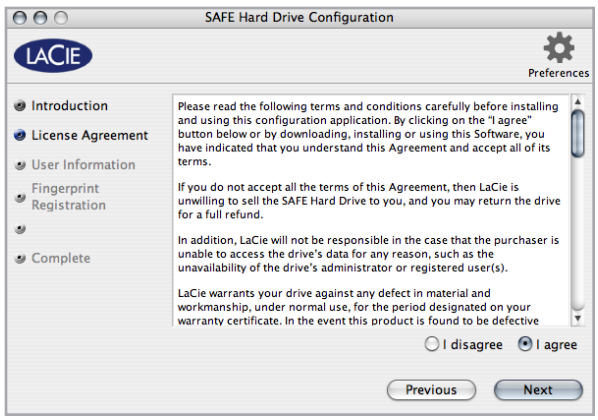

SAFE Hard Drive Configuration
LACIE
Preferences
Introduction
License Agreement
User Information
Fingerprint Registration
Complete
Please read the following terms and conditions carefully before installing and using this configuration application. By clicking on the "I agree" button below or by downloading, installing or using this Software, you have indicated that you understand this Agreement and accept all of its terms.
If you do not accept all the terms of this Agreement, then LaCie is unwilling to sell the SAFE Hard Drive to you, and you may return the drive for a full refund.
In addition, LaCie will not be responsible in the case that the purchaser is unable to access the drive's data for any reason, such as the unavailability of the drive's administrator or registered user(s).
LaCie warrants your drive against any defect in material and workmanship, under normal use, for the period designated on your warranty certificate. In the event this product is found to be defective
I disagree
I agree
Previous
Next

図 5.1

5.2. 最初のユーザーの登録

■ 5.2.1. ユーザー情報

契約条件に同意した後で、[User Information] ウィンドウ (図 5.2.1) が開きます。

1. 最初のユーザーの名前を入力します。デフォルトでは、最初のユーザーに管理許可が与えられます。
2. [Next (次へ)] をクリックします。セクション「5.2.2. ユーザーの指紋の登録と初期化」に進みます。

重要な情報: デフォルトでは、FIRST USE ASSISTANT で登録された最初のユーザーが管理者になります。後で追加されるユーザーに管理特権を与えることができます。

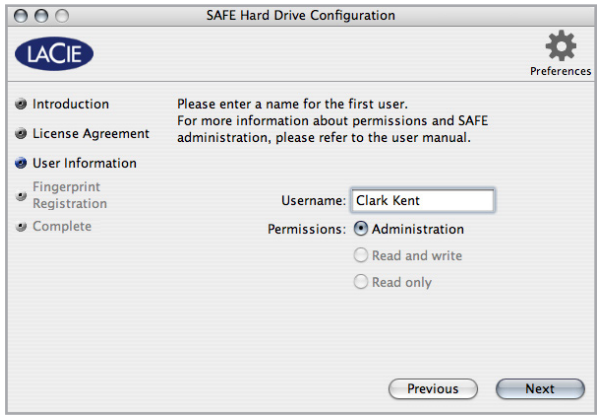


図 5.2.1

重要な情報: ユーザー名には、最大 32 文字の文字 (アクセント記号なし)、数字、スペース、および UNICODE のみを含めることができます。

■ 5.2.2. ユーザーの指紋の登録と初期化

1. 選択されていない指の先をクリックして指紋の登録を開始します (図 5.2.2.A)。スワイプ ダイアログが表示されます。
2. スワイプダイアログで表示されているように指紋センサー上で選択した指をスワイプしてください。最初のスワイプに成功すると、同じ指をもう 1 度スワイプし、再確認用に 3 度目のスワイプをするよう指示があります。

   指はくぼみに平らにおきます。指先が凹部の上端に触れるようにし、ゆっくり手前下に引いてスライドさせます。指紋センサーの使用方法に関しては、「3.1. 指紋センサーの使用方法」を参照してください。
3. 3 回スワイプする処理に成功したら、スワイプ ダイアログに 3 つのチェック マークが表示され、ダイアログが終了します (図 5.2.2.B)。
4. 指紋が羽状に登録されると、スワイプダイアログが閉じます。手順 1-3 を繰り返して 2 番目の指紋を登録します。最初のユーザーは 2 つ以上の指紋を登録する必要があります。別の指紋を登録するか、[Next (次へ)] をクリックして先に進みます。
5. Assistant は適切な暗号化キーでドライブを初期化します (図 5.2.2.C)。SAFE ドライブが Windows コンピュータに接続 されると、ディスクは NTFS でフォーマットされます。SAFE ドライブが Mac コンピュータに接続 されると、ディスクは HFS+ でフォーマットされます。
6. LaCie d2 SAFE Drive をお使いいただく準備ができました。[OK] をクリックして Assistant を閉じます。

図 5.2.2.A

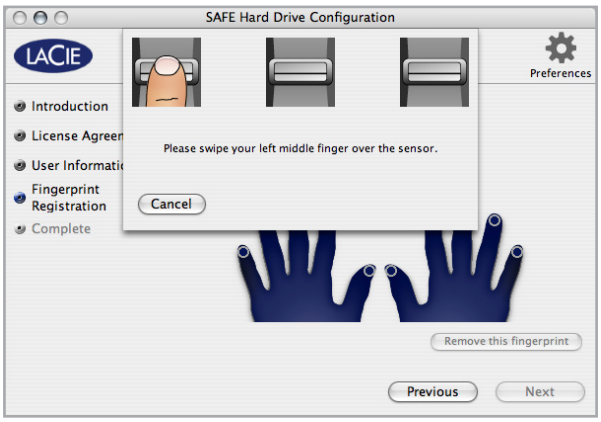


図 5.2.2.B

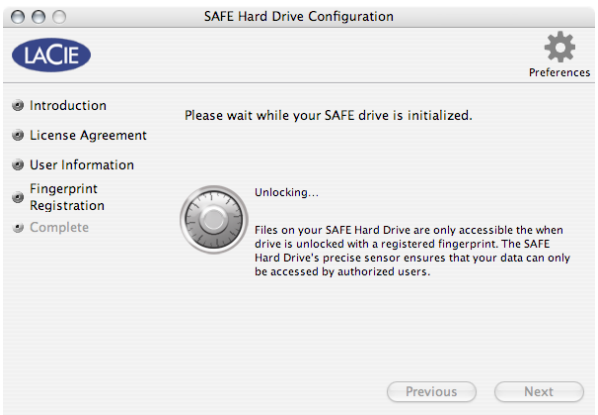


図 5.2.2.C

6. LaCie d2 SAFE Hard Drive の使用

1 人以上のユーザーを登録すると、LaCie d2 SAFE Drive の使用を開始できます。ドライブが現在取り外されている場合は、最初に接続します (詳細は、「4. LaCie d2 SAFE Hard Drive の接続」の章を参照)。

6.1. SAFE Hard Drive のロック解除とロック	28 ページ
6.2. 管理者としてドライブを使用する	29 ページ
6.3. 同一コンピュータで複数の SAFE Drive を使用する	33 ページ
6.4. 環境設定	33 ページ

6.1. SAFE Hard Drive のロック解除とロック

■ 6.1.1. ドライブのロックを解除

1. SAFE Hard Drive に接続して切り替えます。
2. 図 6.1.1.A のウィンドウが開きます。
3. 登録した指を指紋センサーの凹部に平らになるように置いてください。指先が凹部の上端に触れるようにし、ゆっくり手前下に引いてスライドさせます。
4. スワイプが正常に終了すると、図 6.1.1.B の画面が表示します。ドライブがロック解除されると、コンピュータにマウントされます。

   指紋センサーの使用方法に関しいては、「3.1. 指紋センサーの使用方法」を参照してください。指紋センサーが指紋を認識できない場合は、「11.2. 指紋センサーのトラブルシューティング」を参照してください。

技術面での注意: ドライブは既に接続されていてロックされている場合は、指紋センサーを軽くたたくか、SAFE HARD DRIVE アイコン ( ) をクリックし [UNLOCK] (ロック解除) を選択します。

図 6.1.1.A

図 6.1.1.B

■ 6.1.2. ドライブのロック

デスクから数分離れる必要がある場合は、簡単にドライブを再度ロックできます。

1. バイオメトリックセンサーに触れるか SAFE Hard Drive アイコン ( ) をクリックし、[Relock] (再ロック) を選択します。図 6.1.2 のダイアログが開きます。
2. SAFE ドライブが 5 秒後に自身でロックするようにするか、[Relock Drive] (ドライブの再ロック) をクリックして即座にドライブをロックします。

図 6.1.2

6.2. 管理者としてドライブを使用する

■ 6.2.1. SAFE Hard Drive 構成の割り当て

ユーザーの追加、変更、削除などの管理機能を実行するには、管理者は SAFE Hard Drive Configuration を開く必要があります。

1. Windows をご使用の方: [スタート] メニューから [SAFE Hard Drive Configuration] を選択します。または、SAFE Hard Drive アイコン ( ) をクリックし、[Configure...] (構成) を選択します。

   Mac をご使用の方: Applications フォルダの Utilities フォルダから SAFE Hard Drive Configuration を選択します。または、SAFE Hard Drive アイコン ( ) をクリックし、[Configure...] (構成) を選択します。

2. 管理特権があるか確認するために、登録した指をスワイプします。(図 6.2.1.A を参照)。

3. スワイプが正常に終了すると、メインの構成画面が開きます。図 6.2.1.B. を参照。

図 6.2.1.A

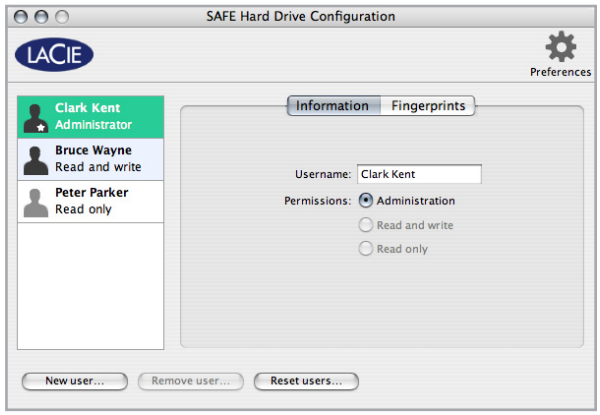


図 6.2.1.B

重要な情報: SAFE HARD DRIVE CONFIGURATION は、管理者としてドライブにアクセスできる権利を持っている場合にも起動することができます。タスクバー (WINDOWS) または DOCK (MAC) のロック アイコンをクリックすると、[USER ADMINISTRATION (ユーザー管理)] ウィンドウに直接アクセスできます。

技術面での注意: デフォルトでは、SAFE HARD DRIVE に最初に登録したユーザーが管理者になります。

■ 6.2.2. ユーザー情報の変更

1. SAFE Hard Drive Configuration で、リストからユーザーを選択し、[Information] (情報) をクリックします。
2. ボリュームの名前を変更するには、[Username] (ユーザー名) フィールドの中をクリックして新しい名前を入力します。
3. 新しい許可を選択します。

❖ [Read only (読み取り専用)] では、ドライブのデータを読み取ることはできますが、書き込みは行えません。

❖ [Read and write (読み取りおよび書き込み)] では、ドライブのデータの読み取りと書き込みが行えます。

❖ [Administration (管理)] では、ユーザーは読み取り/書き込み権限を持つだけでなく、他のどのユーザーがドライブを使用し、そのユーザーがどのデータアクセス権を持つかをコントロールできます。

変更すると設定は自動的に保存されます。

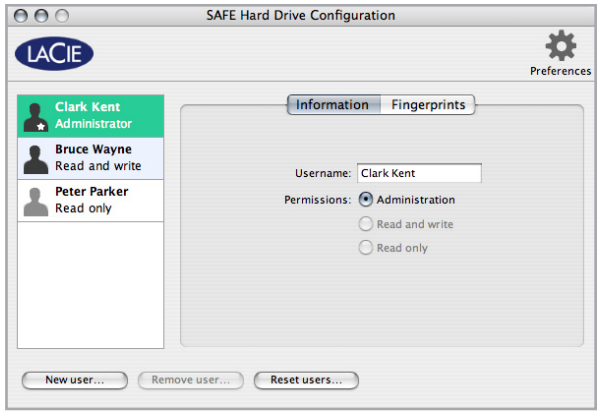


図 6.2.2

■ 6.2.3. ユーザーの指紋の変更

SAFE Hard Drive Configurationで、リストからユーザーを選択し、[Fingerprints] (指紋) タブをクリックします。

「6.2.3.1. 指紋の追加」または「6.2.3.2. 指紋の削除」に進みます。

6.2.3.1. 指紋の追加

未登録の指をクリックし、「5.2.2. ユーザー指紋の登録と初期化」のセクションの手順 2 および 3 に従います。同じユーザーの追加指紋を登録するには、繰り返してください。

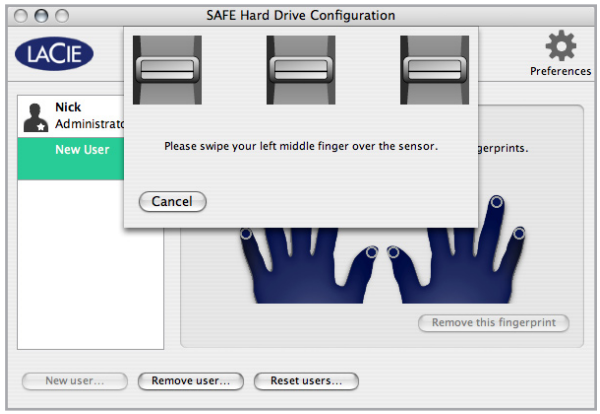


図 6.2.3.A

6.2.3.2. 指紋の削除

指紋を削除するには、それを削除して [Remove this fingerprint... (この指紋を削除)] をクリックしてください。選択した指紋を削除するかどうかの確認する確認ダイアログが開きます。[Yes (はい)] をクリックして削除を確認します。この処理は取り消せません。

図 6.2.3.B

重要な情報: 既存のユーザーの最後の登録指紋は削除できません。新しい指紋を登録するかユーザーを削除する必要があります。

■ 6.2.4. 新規ユーザーの追加

新規ユーザーを登録するには、AFE Hard Drive Configuration メイン画面で [New user... (新規ユーザー)] (図 6.2.4) をクリックします。ユーザーリストに「新規ユーザー」が表示されます。

「6.2.2.」おおび「6.2.3.」セクションののユーザー情報と指紋の変更の説明に従ってください。

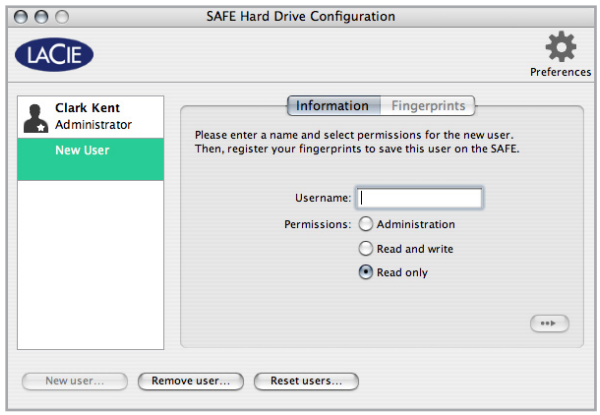


図 6.2.4

■ 6.2.5. ユーザーの削除

ユーザーを削除するには、メイン構成画面のユーザーリストからユーザー名を選択し、[Remove user (ユーザーの削除)] をクリックします。ユーザーを削除するかどうかの確認する確認ダイアログが開きます (図 6.2.5)。[Yes (はい)] をクリックして削除を確認します。この処理は取り消せません。

図 6.2.5

■ 6.2.6. ドライブの再設定

ドライブを工場出荷時の設定にリセットするには、[Reset users... (ユーザーのリセット)] をクリックします。すべてのユーザーと指紋を削除するかどうかの確認する確認ダイアログが開きます (図 6.2.6.A)。[Yes (はい)] をクリックして削除を確認します。この処理は取り消せません。

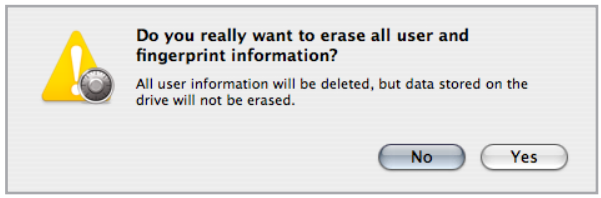


図 6.2.6.A

図 6.2.6.B

6.3. 同一コンピュータで複数の SAFE Drive を使用する

複数の SAFE Drive がコンピュータに接続されている場合、SAFE Hard Drive Configuration を開こうとすると図 6.3.A のダイアログが開きます。

構成やロック解除するドライブを選択し、[Configure... (構成)] または [Unlock... (ロック解除)] をクリックします。

また、メイン AFE Hard Drive Configuration ウィンドウの上にドライブ選択メニューが表示されます。このメニューを使用してコンピュータに接続した SAFE ドライブの設定を表示することができます。図 6.3.B を参照。

SAFE Hard Drive Configuration
LACIE
P3 SAFE Drive
d2 SAFE Drive
Access to the SAFE Hard Drive configuration is reserved to registered users with administration permissions.
Unlock...
Configure...

図 6.3.A

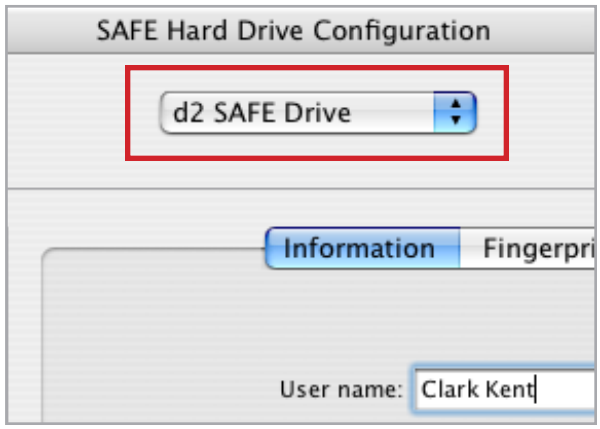


図 6.3.B

6.4. 環境設定

Safe Hard Drive Configuration をコンピュータで作業する作業方環境を変更するには、メイン構成ウィンドウの [Preferences (環境設定)] をクリックします。

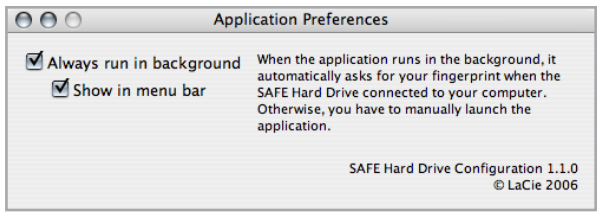

Application Preferences
Always run in background
Show in menu bar
When the application runs in the background, it automatically asks for your fingerprint when the SAFE Hard Drive connected to your computer. Otherwise, you have to manually launch the application.
SAFE Hard Drive Configuration 1.1.0
© LaCie 2006

図 6.4

7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット

SAFE Hard Drive が初期化される場合に (26 ページの手順 5 を参照)、オペレーティングシステムでフォーマットされます。Mac に接続される場合は、SAFE Hard Drive は HFS+ でフォーマットされ、Windows コンピュータに接続される場合は、NTFS でフォーマットされます。両方のタイプのオペレーティングシステムで SAFE Hard Drive を使用する場合は、ドライブを FAT 32 に再フォーマットする必要があります。

重要な情報: 再フォーマットすると、ハードディスクからすべてが削除されます。使用したい情報がある場合は、再フォーマットする前にその情報をバックアップしてください。

■ フォーマットとは

ディスクのフォーマットは、以下の手順で行われます。ディスク上の管理情報の全消去、全セクタの信頼性を確認するためのディスクのテスト、不良セクタ (ひっかき傷が付いているセクタなど) のマーク、あとで情報の検索に使用する内部アドレス テーブルの作成を OS が行います。LaCie Setup Assistant は、一番最初に使用する場合に自動的にドライブをフォーマットします。ドライブを再フォーマットするには、このセクションの説明に従ってください。

■ d2 SAFE Hard Drive の再フォーマットについて

技術的な理由により、d2 SAFE Hard Drive は Windows コンピュータにリムーバブルメディアリーダーとして表示されます。Windows はリムーバブルメディアのパーティションをサポートしません。

Mac ユーザーはハードディスクをセクション (パーティション) に分割することができます。パーティションとは、ファイルやデータを保存するために作成される、ハード ディスクのストレージ容量のセクションのことです。たとえば、ハード ディスク上に 3 つのパーティションを作成するとします。それぞれ、Office ドキュメント用、バックアップ用、マルチメディア ファイル用などとすることができます。

技術面での注意: FAT 32 は、WINDOWS および MAC OS ユーザーとハード ディスクを共有する場合に推奨します。ただし、FAT 32 フォーマットはハード ディスクを減速させ、ファイル当たりのサイズが 4 GB に限定されることにご注意ください。

■ ファイル システム フォーマット

次の 3 種類の異なるファイルシステムフォーマットがあります。NTFS、FAT 32 (MS-DOS)、および Mac OS 拡張 (HFS+)。詳細については、次の表を参照してください。

次の場合に NTFS を使用します。

Windows 2000 または Windows XP でのみドライブを使用する場合 (FAT32 と比較してパフォーマンスが全般的に向上します)。このファイルシステムは Mac OS 10.3 以上の読み取り専用モードに対応します。

次の場合に HFS+ を使用します。

Mac のみでドライブを使用する場合。FAT32 と比較してパフォーマンスが全体的に向上します。このファイルシステムは Windows OS に対応していません。

次の場合に FAT 32 (MS-DOS) を使用します。

Windows および Mac OS 9.x または 10.x の両方で使用する、または Windows 2000、XP、および 98 SE 間でドライブを共有する場合。1 つのファイルの最大サイズは 4GB です。

7.1. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット

■ Windows をご使用の方

1. Windows 2000 または Windows XP を実行しているコンピュータでは、次の 2 つの手順に従います。(1) ハード ドライブにシグネチャをインストールして、(2) フォーマットを行います。これらのステップにより、ディスク上にある情報すべてが消去されます。

注意: これら手順に従うと、ハードディスクからすべてが削除されます。使用したい情報がある場合は、これら手順を実行する前にその情報をバックアップしてください。

1. インタフェース ポートを介して、ドライブをコンピュータに接続します。
2. [マイ コンピュータ] を右クリックし、[管理] をクリックします。
3. [コンピュータの管理)] ウィンドウから [ディスクの管理)] を選択します ([ディスクの管理] は、[記憶域] グループの下にあります)。
4. [Initialize and Convert Disk Wizard (ディスク初期化および変換ウィザード)] ウィンドウが表示された場合、[キャンセル] をクリックします。
5. システムにインストールされているハード ドライブが一覧表示されます。アイコンで表示されているドライブを見つけます。アイコンを右クリックし、[初期化] を選択します 。
6. 右側にある [Unallocated (割り当て)] というボックスで、右クリックして[New Partition... (新しいパーティション)] を選択します。
7. [New Partition Wizard (新しいパーティション ウィザード)] の最初のページで、[Next (次へ)] をクリックします。

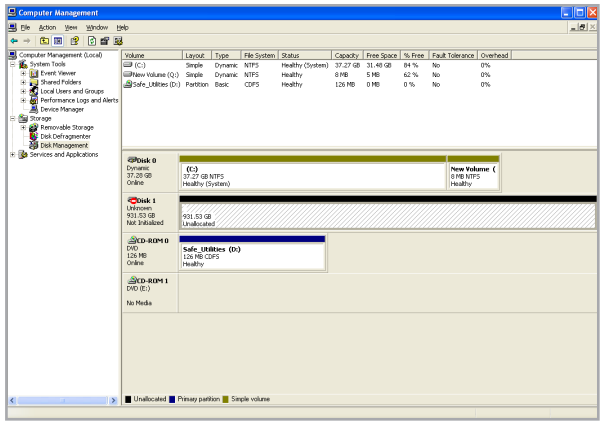


図 7.1.A

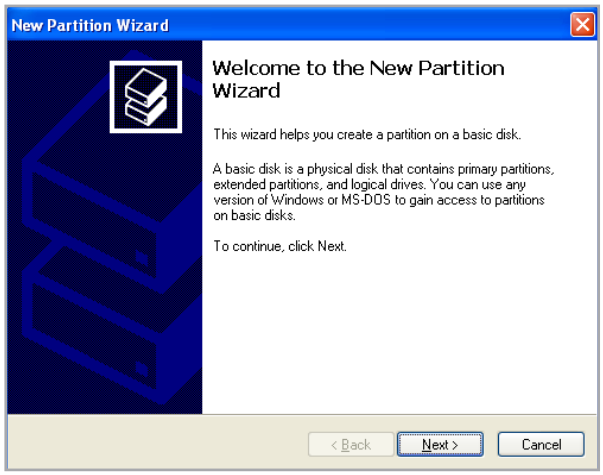


図 7.1.B

8. [Next (次へ)] をクリックします。
9. [Next (次へ)] をクリックします。
10. [Next (次へ)] をクリックします。
11. [Next (次へ)] をクリックします。
12. このウィンドウには、Quick Format (クイック フォーマット) を選択するオプションがあります。このオプションを有効にすると高速なフォーマットを行えますが、[Disk Management (ディスク管理)] がドライブのエラーをチェックできなくなります (チェックすることをお勧めします)。[Next (次へ)] をクリックします。

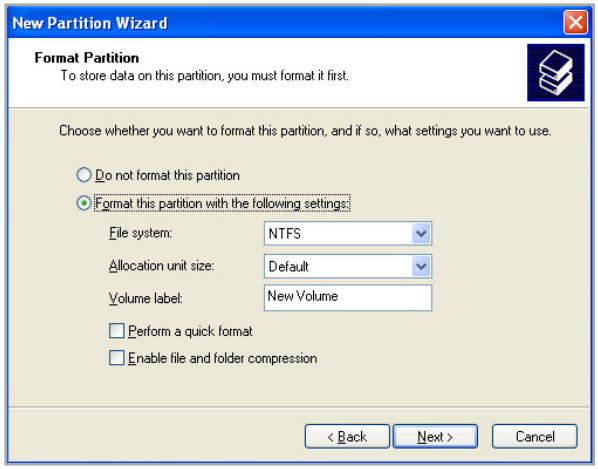


図 7.1.C.

13. [Finish (完了)] をクリックして、フォーマット プロセスを開始します。
14. ドライブの使用準備が完了し、[My Computer (マイ コンピュータ)] に表示されます。

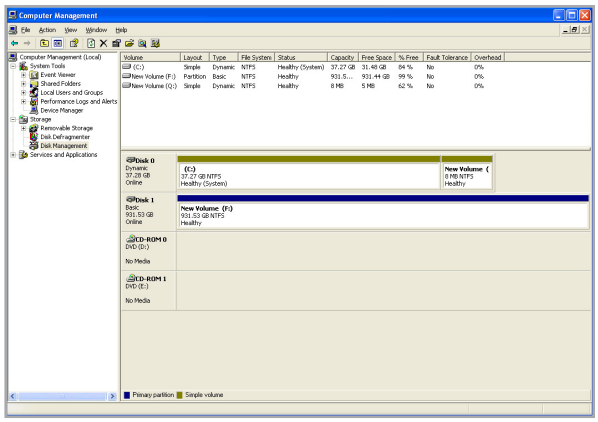


図 7.1.D

■ Mac をご使用の方

1. ドライブをコンピュータに接続して、ドライブをオンにします。
2. [Finder (ファインダ)] メニューバーの [Go (移動)] メニューから [Utilities (ユーティリティ)] を選択します。
3. Utilitiesフォルダで、[Disk Utility (ディスク ユーティリティ)] をダブルクリックします。
4. [Disk Utility (ディスク ユーティリティ)] ウィンドウが開きます (図 7.1.E)。ウィンドウの左側の使用可能なハードディスクの一覧から LaCie Hard Drive と名前が付いているボリュームを選択します。

Windows および Mac で使用するために再フォーマットするには、次を実行します。

a. [削除] タブをクリックします。

b. [Volume Format (ボリュームフォーマット)] メニューから、[MS-DOS File System (MS-DOS ファイルシステム)] を選択します。

c. 11 文字以下でドライブの名前を入力します。[Erase (削除)] をクリックします。[Erase (削除)] をもう一度クリックします。

d. ステップ **5** に進みます。

5. [パーティション] タブをクリックします。
6. [Volume Scheme (パーティション方式):] メニューから分割する LaCie ハード ディスクのパーティション数を選択します (Mac OS 10.x では、最高 16 つまでのパーティションに分割することができます)。[Volume Scheme (パーティション方式):] にあるパーティション間のスライド バーを使用すれば、各パーティションのサイズを調整することができます。カスタマイズできます。
7. [Volume Information (ボリューム情報)] セクションで、各ボリューム (パーティション) の名前を入力し、ボリューム フォーマット (Mac OS 拡張、Mac OS 標準、UNIX File System、または手順 a-d を実行した場合は MS-DOS) を選択します。
8. ボリューム オプションの設定を終了したら、[Partition (パーティション)] をクリックします。続行の警告メッセージが表示されたら、[Partition (パーティション)] をもう一度クリックします。
9. Mac ディスク ユーティリティは設定に従ってフォーマットとパーティションをし、ドライブ使用の準備を完了します。

注意: これら手順に従うと、ハードディスクからすべてが削除されます。使用したい情報がある場合は、これら手順を実行する前にその情報をバックアップしてください。

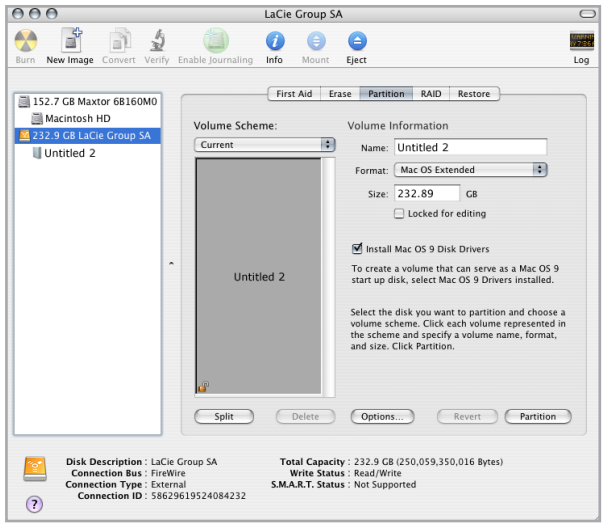


図 7.1.E

重要な情報: 様々なファイル システム フォーマットの比較詳細は、セクション「7., LACIE D2 SAFE HARD DRIVE のフォーマット」を参照してください。

重要な情報: アップル社では、UNIX FILE SYSTEM (UFS) を使用する特別な理由がない限り、MAC OS 拡張フォーマットを使用するよう推奨しています。これは、MACINTOSH ユーザーが従来から使用して慣れているためです。

8. USB に関する Q & A

■ USB インタフェースのメリットは何ですか。

- クロスプラットフォーム：USB 周辺機器は、Mac、Windows のどちらのプラットフォームでも使用できます。
- ホットスワップ可能：USB デバイスを追加または削除したときに、コンピュータをシャットダウンまたは再起動する必要がありません。差し込むだけで、使用できるようになります。
- 自動構成：デバイスを接続すれば、コンピュータは自動的にデバイスを検出し、必要なソフトウェアを設定します。
- デイジーチェーン接続：コンピュータの USB ポートとハブを使用して、最高 127 個の周辺機器を接続できます。
- 簡単なインストール：1 つの標準規格化されたポートとプラグの組み合わせで、簡単に接続できます。

■ USB と Hi-Speed USB 2.0 の違いは何ですか？

最大の違いは、速度です。初代バージョンのインタフェースでは、最速 12Mb/s のスループットが可能です。Hi-Speed USB 2.0 でサポートされているデータ速度は 480Mb/s までで、旧型よりも 40 倍速くなっています。このさらに広い帯域が、高い転送速度を必要とするアプリケーションが求める、より高いパフォーマンスにつながります。

■ USB の理想的な用途は何ですか。

USB は、キーボード、マウス、ジョイスティック、スキャナといった、従来の接続に最適です。この種のデバイスは、速いデータ転送速度を必要とせず、遅いスピードでも十分に機能します。

■ Hi-Speed USB 2.0 に最適なアプリケーションは何ですか？

デジタル カメラ、CD/DVD ドライブ、ハード ディスク、およびスキャナはすべて、USB 規格の新しい実装による追加された帯域と向上したパフォーマンスから恩恵を受けることができます。Hi-Speed USB 2.0 は、今日のデバイスが必要とする高速データ転送を提供するだけでなく、前世代の USB 仕様も兼ね備えているため、初代の USB 規格で動作する古いデバイスでも、Hi-Speed USB 2.0 で機能します。

■ Hi-Speed USB 2.0 バスに接続すると、USB デバイスの動作は速くなりますか？

残念ながら、答えは「いいえ」です。Hi-Speed USB 2.0 の仕様は、開発者が追加帯域幅で利用可能な高速周辺装置を設計できるように、特別に書かれたものです。ただし、USB 機器は Hi-Speed USB 2.0 バス上でもフルスピードでは 12Mb/s、ロースピードでは 1.5Mb/s の速度で動作します。USB デバイスはそれ以上速く動作しませんが、同じバス上で Hi-Speed USB 2.0 デバイスと平行して機能します。しかし、Hi-Speed USB 2.0 デバイスを USB バスに差し込んだ場合、Hi-Speed USB 2.0 デバイスの速度は 12Mb/s に減少します。

■ USB ハブとは何ですか。

理論上は、1 個の USB バスには一度に 127 個のデバイスが接続可能です。2 個以上のデバイスを使用するには、「ハブ」と呼ばれる周辺装置を使用して、新しい接続を行う必要があります。コンピュータの USB コネクタに直接接続するハブには、通常 4 または 7 つのアウトプット接続があり、その数と同数の周辺機器を接続できます。ハブのおもな機能のひとつは、USB ケーブルを使用した転送で強度を失う信号を再生成することです。現在使用しているハブ

のコネクタにさらにもうひとつのハブを接続することにより、新しい周辺機器一式を接続できます。この作業を繰り返すことで、最高 127 個の周辺機器を接続できます。

一部のハブには電源がありませんが、その他のハブは電源内蔵式です。ハブを選択する際は、ハブ専用の AC アダプタを備えた電源内蔵式のハブを選んでください。最も強力なハブでは、各ポートに 0.5A の電力を供給します。

ハブの購入時に、ポート単位のスイッチング機能がサポートされていることを確認してください。周辺装置のひとつが正しく機能しなかったり故障した場合、この機能により周辺装置チェーン全体のフリーズが防止されます。

■ Hi-Speed USB 2.0 デバイスは USB ハブ上で機能しますか？また、その逆の場合も機能しますか？

Hi-Speed USB 2.0 デバイスは USB ハブで使用できますが、周辺装置のパフォーマンスは USB のレベルに制限されます。

Hi-Speed USB 2.0 ハブは、ハイスピード (480Mb/s)、フルスピード (12Mb/s)、および ロースピード (1.5Mb/s) の 3 種類のモードで通信できます。Hi-Speed USB 2.0 は USB と下位互換性があるため、USB デバイスを Hi-Speed USB 2.0 ハブに接続できますが、USB デバイは通常ののパフォーマンス レベル (すなわち、12 Mb/s) を維持します。

Hi-Speed USB 2.0 の高速データ転送速度を実現するには、必ず Hi-Speed USB 2.0 デバイスをコンピュータかハブの Hi-Speed USB 2.0 ポートに直接接続する必要があります。

USB インタフェースの詳細については、次の Web サイトを参照してください：
www.lacie.com/technologies

技術面での注意：

- キーボードなど一部の周辺装置にある USB コネクタ は使用しないでください。これらは、電力損失と不安定な動作の原因となる、パッシブ (または パススルー) コネクタです。
- 長さが 5 m 未満の USB ケーブルのみをご使用ください。これよりも長いケーブルを使用すると、電気的な信号強度が著しく減少して周辺機器が誤動作を起こす可能性があります。

9. FireWire に関する Q & A

■ IEEE 1394 とは何ですか。

IEEE (the Institute of Electrical and Electronic Engineers: 米国電気電子学会) とは、高性能シリアル入力 / 出力 (I/O) バスを規定する 1,394 番目の規格を制定した電気/電子関連の組織名です。現在、次の 2 つの規格があります。

1995 年に認可された最初の規格である IEEE 1394a と、2002 年に認可された新しい規格の IEEE 1394b です。

■ IEEE 1394、FireWire、iLink、DV は、どのような関係にありますか。

これら 4 つの名前は、すべて同じインタフェースを表します。

- IEEE 1394 は、コンピュータ業界で一般的に使用されている用語です。
- FireWire は、Apple 社が使用しているブランド名です。
- iLink は、Sony が家庭用電化製品およびパーソナル コンピュータに使用しているブランド名です。
- DV は Digital Video の略語で、ほとんどのビデオカメラでインタフェース用のロゴとして使用されています。

■ FireWire インタフェースのメリットは何ですか。

FireWire インタフェースは高速のクロスプラットフォーム シリアル バスで、多くの帯域幅を必要とするデジタル オーディオ、ビデオ、およびグラフィックのアプリケーションに最適です。いずれのバージョンの FireWire もプラグ アンド プレイ接続性を提供し、ドライブを接続するだけで使用準備が整います。また、最大 63 台のデバイスを つのバスで接続でき、ピアツーピア接続性も提供します。これにより、複数のコンピュータと複数の FireWire デバイスを同時に接続することができます。また、FireWire では同期および非同期両方の機能がサポートされているため、リアルタイム データ配信が保証され、不正確な順序のフレームや遅延したフレームの恐れがありません。

■ FireWire 400 と FireWire 800 の違いは何ですか。

2 つのインタフェースの最大の違いは、速度です。FireWire 800 は事実上、初期 FireWire 400 インタフェースの 2 倍の帯域幅を提供します。新しい FireWire 800 インタフェースは、1 つのバスに対し最速 800Mb/s、また RAID 0 構成の複数のバスに対しても従来をしのぐ速度を実現し、実に目覚しい成果をもたらします。

その他の主だった進歩には、延長したケーブル距離への対応と、新たに機能強化されたアービトレーション アーキテクチャがあります。

最高の品質等級のガラス光ファイバで構築されるケーブルを利用しているので、両方のデバイスが FireWire 800 ハブを介して接続されると、FireWire 800 は 100m のケーブルを渡って一瞬のうちにデータを送ります。

新しいアービトレーションの方式は、シグナルの歪みを減少し、さらにデータ パケットの送信を行っている最中にアービトレーションの準備をすることでアービトレーション時間を改善する、最新の 8B10B データ符号化 (ギガビット イーサネットおよびファイバ チャネルで使用される符号に基づく) により、既存のアーキテクチャを格段に改善します。そのため、実行中の送信完了後すぐにデータが送信されます。

■ FireWire の理想的な用途は何ですか。

FireWire は、デジタル コンテンツ クリエーター達の革命の起爆剤となりました。その貢献に対し、テレビ芸術科学アカデミー (Academy of Television Arts & Sciences) の 2001 年プライムタイム エミー エンジニアリング賞 (2001 Primetime Emmy Engineering Award) を受賞しました。高帯域通信と同期/非同期データ配信対応により、FireWire はコンピュータ業界と家電業界で大成功を収めています。ゲーム機、パーソナル ビデオ レコーダ、ホーム ステレオ機器、デジタル テレビ、ハード ドライブ、CD/DVD-RW ドライブ、プリンタ、スキャナ、テープ ドライブやその他のデジタル ハードウェア機器を接続するうえで、FireWire はこれらの機器の様々な要求をすべて最適に満たします。

デジタル ビデオと連動することにより、この新しい規格で、非圧縮でマルチストリームな SD (Standard-Definition) ビデオなどの新しい帯域幅集約型のアプリケーションを実現することができます。

■ Hi-Speed USB 800 バスに接続すると、FireWire 400 デバイスの動作は速くなりますか。

残念ながら、速くなりません。FireWire 800 の速度を実現するには、デバイスとポートの両方が FireWire 800 に対応している必要があります。たとえば、FireWire 800 9 ピン接続付属の外付けハード ドライブは、適切な認定を受けた FireWire 800 9-9 ピン ベータ ケーブルを介して FireWire 800 9 ピン ホスト バス アダプタ カードに接続した場合のみ、FireWire 800 の転送速度を実現します。

FireWire 400 デバイスを FireWire 800 ポートに接続すると、FireWire 400 デバイスは初期の FireWire 400 の速度でしか動作しません。

■ USB 800 デバイスは FireWire 400 ポート上で機能しますか。また、その逆の場合でも機能しますか。

新しい規格は、下位互換性を確保するように設計されていますので、FireWire 800 デバイスは現在でも初期の FireWire 400 ポートを介して動作します。しかし、FireWire 800 デバイスを FireWire 400 ポートに接続するには、特定のアダプタ ケーブルを使用する必要があります。FireWire 400 ポートには、6 ピンと 4 ピンの 2 種類があります。FireWire 800 デバイスを機能させるには、FireWire ケーブルの 9 ピン端子をデバイスの FireWire 800 ポートに差し込み、反対側の 6 ピンまたは 4 ピン端子を FireWire 400 ポートに差し込んで接続する必要があります。

FireWire 800 ホスト ポートに接続している FireWire 400 デバイスについても同じことが言えます。FireWire ケーブルの 4 ピンまたは 6 ピン端子をデバイスの FireWire ポートに接続し、9 ピン端子を FireWire 800 ポートに接続する必要があります。

FireWire 400 デバイスと FireWire 800 デバイスが混在している場合、すべての転送速度は初期の FireWire 400 の速度に戻ります。

■ コンピュータに FireWire ポートがない場合は、どうすれば良いでしょうか。

ほとんどのコンピュータは、最低 1 個の FireWire ポートが装備されています。コンピュータにネイティブのポートがない場合、PCI または PCMCIA ホスト バス アダプタ カードを追加して、ポートを設置してください。お使いのシステムに適したカードについての詳細は、コンピュータ サプライの専門店にお問い合わせください。

PCI カードの詳細については、次の Web サイトを参照してください。www.lacie.com/addons

10. よくある質問 (FAQ)

■ 質問	■ 回答
d2 SAFE ドライブは、どの OS に対応していますか?	設定のためには、LaCie d2 SAFE Hard Drive は、Windows 2000、Windows XP、Mac OS 10.2.x 以降で動作します。ユーザーが登録されると、LaCie d2 SAFE Hard Drive を各 OS で使用することができます。一番上の LED が点滅したら、指をセンサーの上でスワイプしてください。
いくつまで指紋を登録できますか?	10 個まで指紋を登録できます。
d2 SAFE ドライブにアクセスできるユーザーは何人までですか?	最大 5 人のユーザーが 1 台の d2 SAFE ドライブにアクセスできます。少なくともひとりの Administrationdministrator (管理者) が必要です。その他のユーザーについては、管理者権限を持つか持たないかを選択できます。
指をスワイプしても d2 SAFE ドライブのロックが解除されません。どうすればいいですか?	指を正しい方向にスワイプしたことを確認し (ドライブの正面が自分に面していること)、必ず 1 秒間以上で 5 秒以内センサーに触れてください。また、LaCie SAFE ドライブをコンピュータの USB ポートに接続したら、必ず数秒間待ってください。ユーザー登録が完了したこと、および正しい指を使っていることを管理者に確認してください。確認してください。センサーを乾いた柔らかい布でクリーニングするか、または USB ケーブルを再接続してみてください。それでも解決できない場合は、「11.2. 指紋センサーのトラブルシューティング」を参照してください。
管理者を変更するにはどうしたらいいですか。	管理者は、ユーザー管を使って変更できます。
認証ユーザーを変更するにはどうすればいいですか?	管理権限のあるユーザーのみが、ユーザーの追加、削除、およびユーザー プロファイルの変更を行うことができます。
管理者は各ユーザーに異なる権限を付与できますか。	管理者は、各ユーザーにデータへの [Read Only (読み取り専用)]、[Read/Write (読み取り/書き込み)]、または [Administration (管理)] のアクセス権限を付与できます。Read Only アクセスでは、データを読み取ることができますが、データを変更したり、ドライブに新しいデータを追加することはできません。Read/Write アクセスでは、ドライブのデータの読み取り、ドライブへのデータ作成・変更の両方を行うことができます。Administration 権限では、ユーザーの追加、削除、またはユーザー プロファイルの変更だけでなく、Read/Write アクセスも行えます。
d2 SAFE ドライブに保存されたデータのバックアップ コピーを取る必要がありますか?	データのバックアップ コピーを 1 ~ 2 部取る習慣をつけるとよいでしょう。LaCie は、テープ ドライブ、CD および DVD バーナーを含む、データをバックアップするための製品を多様に提供しています。

■ 質問	■ 回答
d2 SAFE ドライブに接続するすべてのコンピュータにソフトウェアをインストールしなければなりませんか。	d2 SAFE ドライブを動作させるためには、特別なソフトウェアは一切不要です。「4. LaCie d2 SAFE Drive の接続」の章の説明に従って d2 SAFE ドライブをコンピュータに接続するだけです。認証ユーザーは指をセンサーの上でスワイプすれば、ドライブにアクセスできます。
ユーザーは自分のプロファイルを変更したり他のユーザーを削除できますか。	できません。Administration (管理) 権限をもつユーザーのみが、ユーザーの追加・削除とユーザー プロファイルの変更に必要な User Administration (ユーザー管理) にアクセスできます。
指紋は d2 SAFE ドライブに保存されますか?	指紋の認識用データは、暗号化されてドライブに上にローカルに保存されます。このデータが破損したりコピーされる可能性はありません。
d2 SAFE ドライブのケースを開くことはできますか。	d2 SAFE ドライブをケースから取り出すと、製品保証の権利が無効になります。
非認証ユーザーの指紋で d2 SAFE ドライブのロックを解除できる確率はどの程度ですか?	これが発生する可能性はほとんどありません。第一に、本製品で使用するバイオメトリクス技術は高い安全性と信頼性を備えています。第二に、人間には特有の生物学的な特徴があります。第三に、本製品では、優れた信頼性と品質で高い評価を得ているセンサーを採用しています。非常に厳密な画像品質仕様によって、高い信頼性が実現されています。
指紋センサーに障害が発生したらどうしたらいいですか?	d2 SAFE ドライブを工場に返送し、解決するまでバックアップしたデータを使用してください。(バックアップ コピーを取ることを強くお勧めしているのは、このためです。) LaCie カスタマ サポートに連絡してください。
管理者がいないときはどうすればいいですか。	LaCie では、一人がオフィスにいなかったり忙しい場合に備えて、少なくとも 2 名に Administration (管理) 権限を付与することを強く推奨します。LaCie は、管理者がいないためにドライブのデータにアクセスできない場合の責任を一切負いません。
d2 SAFE ドライブはネットワーク上で使用できますか?	いいえ、LaCie d2 SAFE ドライブは USB、Hi-Speed USB 2.0、または USB 1.0 を経由してのみ使用することができます。
LED ランプは何のためにあるのですか?	LED は: ❖ ドライブが構成モードのときに点灯します。 ❖ ドライブが標準のオペレーティングモードで、ロックまたはロック解除されているときに消灯します。 ❖ センサー入力の準備完了されていて、指をセンサーに通すことができるときに点滅します。

11. トラブルシューティング

LaCie d2 SAFE Hard Drive Serial ATA が正常に動作しない場合は、次のチェックリストを参照し、問題の原因をご確認ください。チェックリストの内容をすべて確認しても LaCie Mobile Hard Disk が正常に動作しない場合は、当社 Web サイト www.lacie.co.jp に公開されている FAQ をご一読ください。

FAQ の中から質問の回答が見つかる場合があります。また、ドライバのページもご覧ください。最新のソフトウェア アップデートを入手できます。さらに詳しいサポートが必要な場合は、LaCie 販売代理店または LaCie テクニカル サポート (「12.カスタマサポートへのお問い合わせ」の章を参照) にご連絡ください。

■ マニュアルの更新

LaCie では、市場の先端を行く包括的なユーザー マニュアルをお届けできるよう、常に努めています。新しいデバイスを迅速にインストールしてさまざまな機能を活用できる、フレンドリーで使いやすいフォーマットをお客様に提供することが、当社の目標です。

お買い求めになられた製品の構成がマニュアルに記載されていない場合は、当社 Web サイトをご覧いただき、入手可能な最新のバージョンのマニュアルをご確認ください。

www.lacie.com

11.1. ハードドライブのトラブルシューティング

■ Mac をご使用の方

問題	質問	回答
コンピュータがドライブを認識しません。	ドライブのアイコンがデスクトップに表示されていますか。	LaCie ドライブのアイコンがデスクトップに表示されているはずです。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、このドライブを使用するためのシステム要件を満たしていますか。	本製品が対応するフォーマットについて詳しくは、「2.2. システム必要条件」の章をご覧ください。
	ドライブに電源が接続され、電源がオンになっていますか。	電源が正しく接続されているかどうかを確認してください (「4.1 電源の接続」を参照)。デバイスのオン/オフ/オート ボタンを押すことでデバイスに電源が入っていること、また電源コンセントにも電源が入っていることを確認します。
	インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	「4.2. インタフェース ケーブルの接続」の章の接続手順を確認してください。

問題	質問	回答
コンピュータがドライブを認識しません。	FireWire または USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか?	FireWire または USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートに正しく取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
コンピュータの電源をオン/オフにすると同時に、ドライブの電源がオン/オフになります (USB および FireWire 接続の場合のみ)。	これは正常です。ご使用のドライブには、自動切り換えの電源機能があります。そのため、ドライブをコンピュータに接続した場合、コンピュータを起動するとドライブが自動的にオンになります。同様に、コンピュータを停止するとドライブは自動的にオフになります。コンピュータに接続した状態でデバイスの電源をオフにする場合、まずコンピュータがドライブにアクセスしていないことを確認し、次に「4.5. ハードドライブの取り外し」の章の手順に従ってください。ドライブを取り外したあと、ドライブ背面にあるオン/オフ/オート　ボタンを押して、ドライブの電源を切ってください。	
コンピュータがドライブを認識しません。	USB ドライバまたは FireWire ドライバが正しくインストールされ、使用可能な状態になっていますか?	[Apple System Profiler (Appleシステム プロファイラ)] を開き、[Devices and Volumes (装置とボリューム)] タブを クリックします。デバイスがリストに表示されない場合は、ケーブルを再度チェックし、ここに記載されているその他のトラブルシューティングのヒントを試してみてください。
	その他のデバイス　ドライバまたは機能拡張とコンフリクト (競合) していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
	ドライブはフォーマットされていますか。	ドライブが正しくフォーマットされていることを確認してください。詳しくは、「7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット」の章を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS で、ファイル システムがサポートされていますか。	詳しくは、「7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット」の章を参照してください。
Mac OS 10.x でエラー メッセージが表示されます。	FAT 32 ボリュームへのコピー中、“Error - 50” というメッセージが表示されましたか。	ファイルまたはフォルダを Mac OS 10.x から FAT 32 ボリュームにコピーすると、一部の文字はコピーされません。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。 ? < > / \ : ファイルとフォルダを調べ、このような文字が使われていないことを確認してください。
	スリープ モードからの復旧時に、ドライブが取り外されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか。	このメッセージは無視していただいて結構です。ドライブがデスクトップに再マウントされます。LaCie ドライブは、コンピュータにスリープモードの設定を行ったときにスピンダウンによって電源を節約します。コンピュータがスリープから 「立ち上がった」ときに、スリープ　モードからスピンアップするために少し時間がかかる場合があります。

問題	質問	回答
Mac OS 10.x でエラー メッセージが表示されます。	FireWire デバイスの検出に問題がありますか。	Mac OS 10.2.x で FireWire の接続に問題がある場合は、最新バージョンの Mac OS にアップグレードしてください。
ドライブの動作が遅い。	その他の USB または FireWire デバイスが、同じポートまたはハブに接続されていますか?	他の USB または FireWireデバイスをすべて取り外し、LaCie Hard Drive Extreme with Triple Interface のパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ドライブの動作速度が上がりません。	Mac OS 9.x で使用していますか。	Mac OS 9.x. 環境では、Hi-Speed USB 2.0 規格はサポートされません。したがって、初代 USB 規格の遅い転送速度に制限されます。
	Mac OS 10.x で使用していますか。	Apple がネイティブ Hi-Speed USB 2.0 ポートを Apple コンピュータに組み込み始めたのは、ごく最近のことです。Hi-Speed USB 2.0 の転送速度を実現するには、Hi-Speed USB 2.0 PCI または PC カードをご使用のコンピュータに追加する必要があります。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ドライブの動作速度が上がりません。	ドライブがコンピュータの USB ポートに接続されていますか、それとも USB ハブに接続されていますか。	ドライブがコンピュータの USB ポートまたは USB ハブに接続されている場合、これは正常です。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されたときにのみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンス レベルで動作します。Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されていない場合は、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは遅い USB の転送速度で動作します。詳しくは、「8. USB に関する Q & A」の章を参照してください。
	ドライブはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。	ホスト バス アダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。
	ご使用のコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 をサポートしていますか。	ドライブのロックに関する詳細は、「2.2. システムの必要条件」の章を参照してください。
システムのファンが動作しない。	コンセントの電源をチェックし、電源の接続を調べ、別の電源ケーブルを使って再試行してください。LaCie d2 SAFE Hard Drive のファンは、一定温度になると起動し、連続稼動しないようになっています。	
	ご使用のドライブにファンが装備されていない場合があります。LaCie d2 SAFE には様々な容量の機種があり、大容量の機種のみにドライブ ファンが搭載されています。	

■ Windows をご使用の方

問題	質問	回答
コンピュータがドライブを認識しません。	ドライブはフォーマットされていますか。	ドライブが正しくフォーマットされていることを確認してください。詳しくは、「7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット」の章を参照してください。
	お使いのコンピュータの OS で、ファイル システムがサポートされていますか。	詳しくは、お使いのコンピュータの取扱説明書をよく読んで、「7. LaCie d2 SAFE Hard Drive のフォーマット」の章を参照してください。
	ドライブのアイコンが [My Computer (マイ コンピュータ)] に表示されていますか。	[My Computer (マイ コンピュータ)] を開き、LaCie ドライブに割り当てられているアイコンとドライブ文字を探します。ドライブが表示されない場合は、この後に記載されているトラブルシューティングのヒントをすべて読んで、問題を解決してください。
	お使いのコンピュータは、このドライブを使用するためのシステム要件を満たしていますか。	本製品が対応するフォーマットについて詳しくは、「2.2. システムの必要条件」の章をご覧ください。
	ドライブに電源が接続され、電源がオンになっていますか。	電源が正しく接続されているかどうかを確認してください(「4.1 電源の接続」を参照)。デバイスのオン/オフ/オート ボタンを押すことでデバイスに電源が入っていること、また電源コンセントにも電源が入っていることを確認します。
	インタフェースと OS に適した手順でインストールを行いましたか。	「4.2.」の章の接続手順を確認してください。
コンピュータがドライブを認識しません。	FireWire または USB ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか?	FireWire または USB ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートに正しく取り付けられていることを確認してください。ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

問題	質問	回答
コンピュータがドライブを認識しません。	USB ドライバまたは FireWire ドライバが正しくインストールされ、使用可能な状態になっていますか?	**Windows 2000 をご使用の方:** [スタート メニュー] > [設定] > [コントロールパネル] > [システム] > [ハードウェア] タブ > [デバイス マネージャ] ボタン > [USB コントローラ] または [IEEE 1394 コントローラ] を開いてください。コントローラのアイコンの隣にある「+」印をクリックし、デバイスがリストに表示されていることを確認してください。 **Windows XP をご使用の方:** 次の操作を行ってください。**[スタート メニュー] > [コントロールパネル] > [パフォーマンス & メンテナンス] > [システム] > [ハードウェア] タブ > [デバイス マネージャ] ボタン > [USB コントローラ] または [IEEE 1394 コントローラ]** を開いてください。コントローラのアイコンの隣にある「+」印をクリックし、デバイスがリストに表示されていることを確認してください。 デバイスが表示されていない場合は、ケーブルを再度チェックし、ここで表示されている他のトラブルシューティングを試してください。
	その他のデバイス ドライバまたは機能拡張とコンフリクト(競合)していませんか。	LaCie テクニカル サポートにお問い合わせください。
コンピュータの電源をオン/オフにすると同時に、ドライブの電源がオン/オフになります(USB および FireWire 接続の場合)。	これは正常です。ご使用のドライブには、自動切り換えの電源機能があります。そのため、ドライブをコンピュータに接続した場合、コンピュータを起動するとドライブが自動的にオンになります。同様に、コンピュータを停止するとドライブは自動的にオフになります。コンピュータに接続した状態でデバイスの電源をオフにする場合、まずコンピュータがドライブにアクセスしていないことを確認し、次に「4.5. ハードドライブの取り外し」の 章の手順に従ってください。デバイスを取り外したら、装置の正面にあるオン/オフ ボタンを押して、デバイスをオフにしてください。	
Windows 2000 で FireWire 800 が動作しません。	Windows 2000 Service Pack 4 をインストール済みですか。	Windows 2000 で FireWire 800 デバイスを使用するには、Service Pack 4 アップデートを必ずインストールしてください。これは Microsoft の Web サイトで、無料でダウンロードできます。

問題	質問	回答
ドライブの動作が遅い。	その他の USB または FireWire デバイスが、同じポートまたはハブに接続されていますか?	他の USB または FireWire デバイスをすべて取り外し、LaCie Hard Drive Extreme with Triple Interface のパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ドライブの動作速度が上がりません。	ドライブがコンピュータの USB ポートに接続されていますか、それとも USB ハブに接続されていますか。	ドライブがコンピュータの USB ポートまたは USB ハブに接続されている場合、これは正常です。Hi-Speed USB 2.0 デバイスは Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されたときにのみ、Hi-Speed USB 2.0 のパフォーマンス レベルで動作します。Hi-Speed USB 2.0 ポートまたはハブに接続されていない場合は、Hi-Speed USB 2.0 デバイスは遅い USB の転送速度で動作します。詳しくは、「8. USB に関する Q & A」の章を参照してください。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ドライブの動作速度が上がりません。	ドライブはコンピュータの Hi-Speed USB 2.0 ポートに接続されていますか。	ホスト バス アダプタとデバイスの両方に Hi-Speed USB 2.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。
	ご使用のコンピュータと OS は、Hi-Speed USB 2.0 をサポートしていますか。	「2.2. システムの必要条件」の章を参照してください。
	接続に、認定済みの Hi-Speed USB 2.0 ケーブルを使用していますか。	使用しているケーブルが適正な認定を受けているかどうかを確かめてください。LaCie ドライブに付属の Hi-Speed USB 2.0 ケーブルは、出荷前に USB 規格に準拠するための試験を実施しており、適正な認定を受けています。
Hi-Speed USB 2.0 を介して接続しても、ドライブの動作速度が上がりません。	Windows 98 SE または Windows Me を使用していますか。	システムに対応していません。USB は Windows 98 SE と Windows Me では動作しません。
システムのファンが動作しない。	コンセントの電源をチェックし、電源の接続を調べ、別の電源ケーブルを使って再試行してください。LaCie d2 SAFE Hard Drive のファンは、一定温度になると起動し、連続稼動しないようになっています。	
	ご使用のドライブにファンが装備されていない場合があります。LaCie d2 SAFE には様々な容量の機種があり、大容量の機種のみにドライブ ファンが搭載されています。	

11.2. 指紋センサーのトラブルシューティング

LaCie d2 SAFE Hard Drive の指紋センサーで認証ユーザーとして認識されない場合は、次のチェックリストを参照し、問題の原因をご確認ください。チェックリストの内容をすべて確認しても指紋センサーが認識しない場合は、当社 Web サイト www.lacie.co.jp に公開されている FAQ をご一読ください。FAQ の中から質問の回答が見つかる場合があります。また、ドライバのページもご覧ください。最新のソフトウェア アップデートを入手できます。

さらにサポートが必要な場合は、LaCie 販売代理店または LaCie カスタマ サービスにお問い合わせください。詳しくは、「12. カスタマ サポートへのお問い合わせ」の章を参照してください。

LaCie d2 SAFE Hard Drive に問題がある場合は、「11. トラブルシューティング」の章を参照してください。

指紋センサーで認識されない場合は、以下の手順を試してみてください。

- ドライブの前面が手前に向いていることを確認します。
- 指の位置が正しいかどうか確認します。指がセンサーの表面に平らにしっかり置かれ、センサー本体を囲む金属プレートに触れていることが必要です。
- 登録済みの別の指を使ってみます。
- 指を置く時間を長めにしてみます。
- センサーを乾いたティッシュか布で拭きます。
- 指の皮膚が乾燥している場合は、額や鼻に触れてから、指をセンサーに置きます。
- 指の皮膚が湿っている場合は、指をズボンやシャツの袖にこすりつけてから、指をユニットに置きます。
- ドライブを取り外してからもう一度接続します。

12. カスタマ サポートへの問い合わせ

■ カスタマ サポートへ問い合わせる前に

1. このユーザー マニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であれば、コンピュータ上の外付けデバイスを本ハード ディスクだけにして、すべてのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

トラブルシューティングのチェックリストで該当する質問のすべてを確認しても、LaCie ハード ディスクを正しく動作できない場合は、「12.1」の章の連絡先にお問い合わせください。当社に連絡される際は、コンピュータにアクセスできる状態で、あらかじめ以下の情報を用意しておいてください。

- 製品のシリアル番号
- オペレーティング システムとバージョン番号
- コンピュータのメーカーおよびモデル
- インストールされているメモリの容量
- コンピュータにインストールされている、CD/DVD バーナーを含めたその他のデバイスの名前

■ 電子メールによる問い合わせの際に必要な情報

情報	確認事項
1. LaCie d2 SAFE Hard Drive のシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. LaCie d2 SAFE Hard Drive のファイル フォーマット	**Mac ユーザー:** デスクトップ上の d2 SAFE Hard Drive アイコンを選択し、Command + I を押すか、Control キーを押して [Get Info (情報を入手)] を選択します。 **Windows ユーザー:** d2 SAFE Hard Drive アイコン上で右クリックして、[Properties (プロパティ)] を選択します。
3. Macintosh/PC の機種 4. オペレーティング システムのバージョン番号 5. プロセッサの速度 6. コンピュータのメモリ	**Mac ユーザー :** メニューバーで Apple アイコンをクリックし、[About this Mac] を選択します。 **Windows ユーザー:** [マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
7. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	**Mac をご使用の方:** [Finder (ファインダ)] バーの Apple アイコンをクリックし、[About this Mac (この Mac について)] を選択します。[More Info... (詳細情報...)] を選択します。[Apple System Profiler] が起動され、内蔵および外付け周辺機器が一覧されます。 **Windowsユーザー:** [マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [ハードウェア] を選択します。

12.1. Lacie テクニカル サポートの連絡先

LaCie アジア、シンガポールおよび香港 連絡先: http://www.lacie.com/asia/contact/	LaCie オーストラリア 連絡先: http://www.lacie.com/au/contact/
LaCie ベルギー 連絡先: http://www.lacie.com/be/contact/ (Français)	LaCie カナダ 連絡先: http://www.lacie.com/caen/contact/ (英語)
LaCie デンマーク 連絡先: http://www.lacie.com/dk/contact	LaCie フィンランド 連絡先: http://www.lacie.com/fi/contact/
LaCie フランス 連絡先: http://www.lacie.com/fr/contact/	LaCie ドイツ 連絡先: http://www.lacie.com/de/contact/
LaCie イタリア 連絡先: http://www.lacie.com/it/contact/	LaCie 日本 連絡先: http://www.lacie.com/jp/contact/
LaCie オランダ 連絡先: http://www.lacie.com/nl/contact/	LaCie ノルウェー 連絡先: http://www.lacie.com/no/contact/
LaCie スペイン 連絡先: http://www.lacie.com/es/contact/	LaCie スウェーデン 連絡先: http://www.lacie.com/se/contact
LaCie スイス 連絡先: http://www.lacie.com/chfr/contact/ (Français)	LaCie 英国 連絡先: http://www.lacie.com/uk/support/request/
LaCie アイルランド 連絡先: http://www.lacie.com/ie/contact/	LaCie 米国 連絡先: http://www.lacie.com/contact/
LaCie その他 連絡先: http://www.lacie.com/intl/contact/	

13. 保証について

当社は、保証書に指定されている期間内において、正常なご使用のもとで生じたすべての製造上の欠陥に対して、本製品を保証いたします。保証期間内に本製品に欠陥が見つかった場合、当社の裁量で、欠陥品を修理または交換するものとします。次の場合は、保証対象外となります。

- 本製品を、標準外の使用環境で使用、または標準外の保守環境で保管された場合
- 修理、改造、変更について当社の書面による明白な承認がないにもかかわらず、本製品を修理、改造、変更した場合
- 本製品を誤用・放置したり、落雷、電気関連の障害、荷造り不良、事故があった場合
- 本製品が不適切に設置された場合
- 本製品のシリアル番号を汚損または紛失した場合
- 破損部品が、ピックアップ　トレイなど交換用パーツである場合
- 本製品の包装箱の不正開封防止シールが破られている場合

当社およびその納入業者は、本製品の使用中に起こったデータ損失、あるいは結果的に生じたいかなる問題についても責任を負いません。

当社は、いかなる場合においても、財産や設備の損傷または損失、利益または収益の損失、交換品にかかる支出、停電が原因で生じた支出または不都合など、またこれらに制限されず、直接的、特別的または間接的の如何を問わず、損害については一切責任を負いません。

本製品の使用中に生じたデータのいかなる損失、改悪、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても当社はそのデータの回復または修復について責任を負いません。

いかなる場合でも、デバイスに支払われた購入価格を上回る金額を請求することはできません。

保証サービスを受ける場合は、LaCie テクニカルサポートにご連絡ください。LaCie 製品のシリアル番号をご用意ください。また、本製品が保証期間内であることを確認するために購入証明書をご提示いただくことがあります。

当社に製品を返品される場合は、購入時にその製品が入っていた箱にしっかりと梱包し、送料前払いでお送りください。

重要な情報：無償のテクニカル サポートをご利用になるには、次の WEB サイトでオンライン登録を行ってください。WWW.LACIE.CO.JP

用語集

Fingerprint (指紋) – 指先の曲線表面上の印象。特に、個人識別する手段として使用される、インクを付けて押捺した印象を指します。

KB/s – 1 秒当りのキロバイト。スループットの測定方法。

Kb (キロバイト) – 1,000 バイトに相当します。

Kb (キロビット) – 1,000 ビットに相当します。

Kb/s – 1 秒当りのキロビット。480Kb/s は、60KB/s に相当します。

MB (メガバイト) – 1,000,000 メガバイト (MB) に相当します。

MB/s – 1 秒当りのメガバイト。スループットの測定方法。

Mb (メガビット) – 1,000 キロバイトに相当します。

Mb (メガビット) – 1,000 ビットに相当します。

Mb/s – 1 秒当りのメガビット。スループットの測定方法。480Mb/s は、60MB/s に相当します。

USB (ユニバーサル・シリアル・バス) – コンピュータと外部周辺機器を外部を安価なケーブルで通信するための外部周辺装置インターフェイス。

インタフェース – ハード ディスクとアダプタ、またはアダプタとシステム バスのように、コンピュータ装置の 1 台をその他のコンピュータにリンクするプロトコル データ送信機、データ受信機、ロジックとワイヤリングを意味します。

センサー – 信号や刺激を受信して応答する光電管のようなデバイス。

バイト – 一連の 2 進数またはビット、8 ビットの長さの単位としてみなされます。1 バイトは、8 ビットです。MB (メガバイト) または GB (ギガバイト) も参照のこと。

ビット – 電子化されたデータの最小の単位で、1 または 0 の値を持ちます。8 ビットは 1 バイトまたは 1 文字に相当します。

ファイルシステム – ディスクの物理的マップを論理的構造にリンクすること。ファイル システムによって、ユーザーとコンピュータはディスクに記録されたパス、ディレクトリ、およびファイルを簡単に表示できるようになります。

暗号化 – データを暗号に変換すること。暗号化は、データ セキュリティを実現する最も効果的な方法です。暗号化されていないデータは、プレーン テキストと呼ばれます。

生物測定学 – 人の識別に生物学データを使用する技術すで。